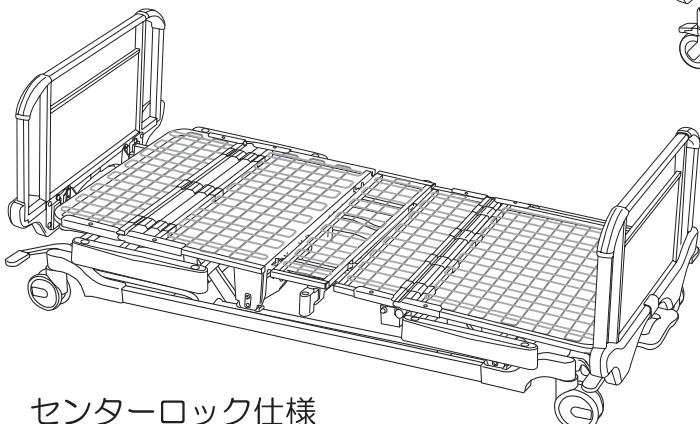


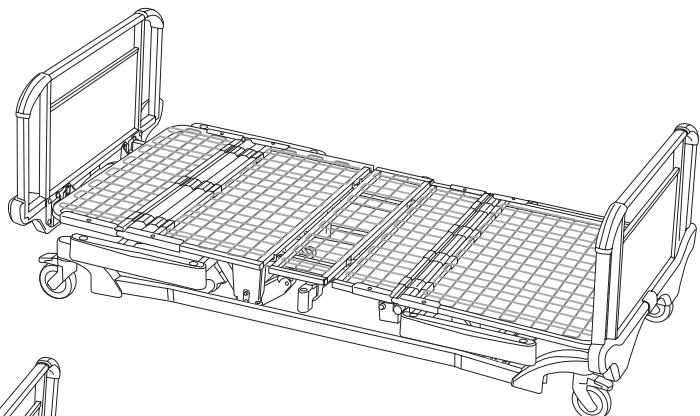


# 取扱説明書

医療施設用電動ベッド



センターロック仕様



4輪ロック仕様

## ● 3モーターベッド

(P300-3シリーズ)

## ● 3モーター・ポジショニングベッド

(P300-7シリーズ)

この度は医療施設用電動ベッド「P300 シリーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

- 介助が必要な方がご使用になる場合は、介助する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。
- お買い上げの商品は、改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

商品名  
型式

医療施設用電動ベッド  
P300 シリーズ

株式会社 プラッリ

## 使用目的

◆このベッドは医療施設および高齢者施設で使用されることを目的に作られたベッドです。

## 商品の特長



ハイバック  
サポート

◆頭頸部の角度を調節します。  
(3モーター・ポジショニングベッド)



背上げ

◆起き上がり動作を支援します。



ひざ上げ

◆リクライニング時のずれを防ぎます。また、下肢の姿勢を調整します。ひざ上げ時につま先の「足先上げ」と「足先下げ」を選択できます。



高さ調節

◆立ち上がり動作を支援します。また、介助しやすい高さにベッドを調節します。



フィッティング  
機能

◆ひざの屈曲位置を調節します。

◆ボードは取り付け、取り外しが容易にでき、伝い歩きとキャスター・ペダルの足元操作を考慮したデザインです。

◆脚ボトムとボードの間にサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しないときは、ここに収納することができます。

◆あたま、あし両側に点滴棒取り付け穴があります。点滴棒を取り付けることにより、点滴バッグなどを掛けることができます。

◆中央のホルダーが回転式で収納ができ、車椅子への乗り降りを楽におこなうことができます。

◆ハレンバッグ用フックを取り付けることによりハレンバッグを取り付けることができます。

◆ナースコールホルダーはサイドレールに取り付け可能です。

◆センターロックシステムで、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック/解除できます。(センターロック仕様のみ)

## もくじ

## ページ

安全にご使用いただくために.....	3～9
移動について.....	9
ベッドの設置について.....	10
開梱と部品の確認.....	11～12
各部の名称.....	13
ベッドの組み立てかた	
●ベースフレームとセンターフレームの組み立て.....	14～15
●ひざ脚ボトムの取り付け.....	16
●背ボトムの取り付け.....	16
●ポジショニングベッド背ボトムコードの取り回し.....	17
●アース線取り付け.....	18
●ヘッドボード、フットボードの取り付け .....	19
手元スイッチの使いかた.....	20
フィッティングバーの設定 .....	21
ベッドの分解方法.....	22～25
故障かな?と思ったら.....	26
適合周辺機器.....	26
保管について.....	26
緊急時の背下げ方法.....	27
レールの組み合わせ.....	28～29
便利な使いかた.....	30～31
マットレスストッパーの取り付けかた.....	32
商品の仕様	
●3モーターべッド .....	33
●3モーターポジショニングベッド .....	34
保証とアフターサービス.....	35

## 安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この取扱説明書では、商品を安全に正しくご使用いただき、利用者や他の方への危害や財産への被害を未然に防止するために、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくご使用ください。



この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

### ■絵表示の例



この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

## ⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意



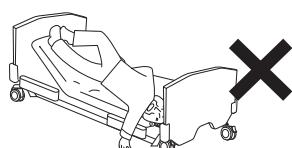
ベッド上に立ったり、立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。

- ・転倒などにより怪我や事故の原因になります。



ベッドにうつ伏せて寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないでください。

- ・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



「上がっている背やひざ脚ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為はしないでください。  
・怪我や事故の原因になります。

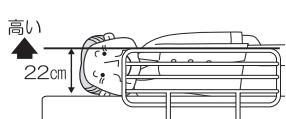


モーターの長時間連続使用（2分以上）はしないでください。

- ・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。
- ・動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。



体位変換（寝返りなど）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで22cm以上を確保してください。  
・怪我や事故の原因になります。



サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール・ベッド用グリップとボードやボトムなどとの隙間に体の一部が入らないよう注意してください。

- ・隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。



ご使用になられる前に、各部のビス・ボルトが完全に固定されているか、ご確認ください。

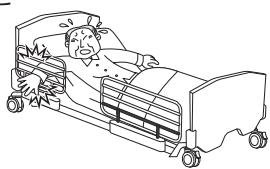
- ・ビスやボルトが緩んでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になります。

## ⚠ ご使用前・ご使用中の警告と注意



サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップから出さないでください。また出した状態で、背・ひざ上げ操作しないでください。

- 骨折など、怪我をする恐れがあります。安全に使用して頂くためにサイドレール・ベッド用グリップ用安全カバーを別売りにてご用意しております。



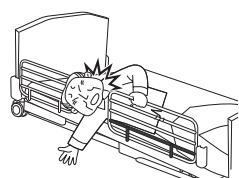
各部の操作をする場合、フレームとボトムの間に手や指を入れないでください。

- 骨折など事故の原因になります。



他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。

- 危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。



濡れた手で手元スイッチ操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。

- ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- 誤作動の原因になります。



分解・修理・改造はしないでください。

- 故障や感電の原因になります。



このベッドは屋内専用です。屋外では使用できません。



マットレスがずれないように注意してください。マットレスがずれると危険な隙間が発生し、体の一部が入り込む恐れがあります。

- 付属のマットレスストッパー（P32 参照）や適合するサイドレール（P26 参照）を取り付けることでマットレスのずれ防止になります。



介助者などがベッドから離れたり、利用者から一時的に目を離す際は、背の角度やベッドの高さに注意してください。

- 万一のベッドからの転落に備え、状況に応じて背の角度を水平にしてベッドの高さを一番低い位置にしてください。



ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。

- 骨折など重傷事故の原因になります。



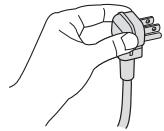
本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をするための物です。

- ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



電源プラグを抜く時はプラグ部を持って抜いてください。

- 断線・接触不良により、故障や火災の原因になります。



被災したベッドは点検・修理を依頼してください。

- 地震、火災、水害などで被災したベッドは、お買い上げの販売店または弊社まで点検、修理を依頼してください。電気部品のショートや漏電による感電、火災の恐れがあります。



電源プラグは濡れた手で触らないでください。

- 感電する恐れがあります。



## ⚠ ご使用前・ご使用中の警告と注意



治療中の方やペースメーカー使用の方は医師に相談してください。

- ・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
- ・医師、看護師の指導に従ってください。
- ・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることができます。



このベッドは1人専用のベッドです。

ベッドを2人以上でご使用にならないでください。

リハビリをおこなう際、勢いをつけ過度に荷重を掛けたりしないでください。



マットレスを設置しない状態でベッドを使用しないでください。

- ・ボトムの隙間などに手足の指などがはさまれて怪我をする恐れがあります。
- マットレスは、必ず指定のマットレスをご使用ください。(P26 参照)
- マットレスの上に布団などを重ねて使用しないでください。
- ・怪我や事故の原因になります。



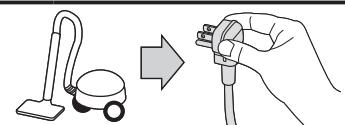
ヘッドボード / フットボードに加湿器吹出し口の風を直接当てたり、濡れた衣類やタオルを掛けないでください。

- ・ヘッドボード / フットボードが変色、変形する恐れがあります。



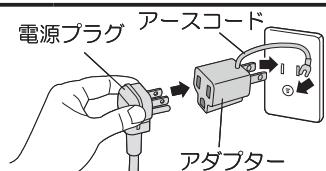
掃除・点検などでベッド下に入る場合は電源プラグを抜いてください。

- ・誤操作によりベッドにはさまれ怪我をする恐れがあります。



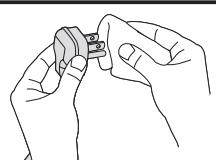
コンセント(2P)に接続する場合は、別売りのアダプターをご使用ください。アダプターご使用時はアースを確実に付けてください。

- ・アースが接続されていないと、漏電した場合に感電する恐れがあります。



電源プラグは定期的に掃除をしてください。

- ・電源プラグの表面にホコリが付着していると水分を含んで電流が流れ、ショートなどにより感電、火災の恐れがあります。
- ・電源プラグの表面にホコリが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。



キャスターのロックを解除した状態で放置しないでください。

掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。

- ・ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。
- ・ベッドが壁にぶつかり破損することがあります。



転倒防止のため、ベッドの周りに不要な物を置かないでください。

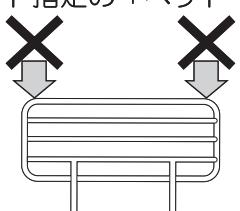


手元スイッチを使用しないときは、不用意にボタンを操作しないようにサイドレールやベッド用グリップの外側などに掛けてください。

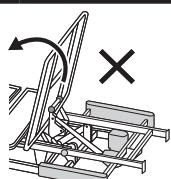


サイドレールの端に体重を掛けないでください。

- ・傾いて転倒する恐れがあります。
- ・過度の荷重を掛けると破損する可能性がありますので、立ち上がりに不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ(P26 参照)」をご利用ください。



背ボトムを90度以上、動かさないでください。ローラーが外れたり、ローラーガイドが変形することがあります。



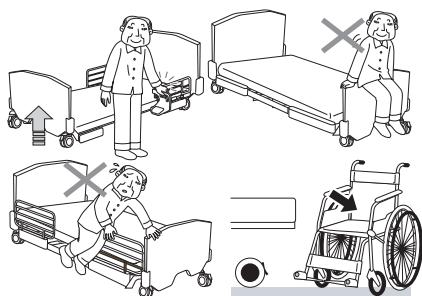
## ⚠ ご使用前・ご使用中の警告と注意



ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。

必ず下記のことを守ってご使用ください。

- ・ベッド横から乗り降りしてください。
- ・サイドレールをまたいだり、ヘッドボード / フットボードをまたいだりしないでください。
- ・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
- ・車椅子への移乗の際は、ベッド、車椅子のキャスターがロックされているか確認して、乗り降りしてください。

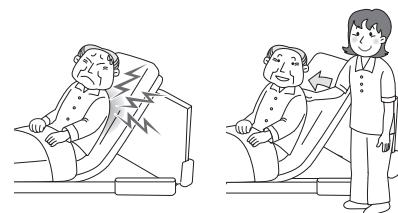


背ボトムのみ、脚ボトムのみに負荷を掛けた状態で、背上げやひざ上げなどのベッド操作をおこなわないでください。

- ・怪我をしたり、ベッドが破損、変形する恐れがあります。

介助者の方へ

背ボトムを上げると利用者の身体に圧力やずれが発生し、その状態が続くと床ずれの原因や呼吸がしにくくなる場合があります。リクライニングをおこなった後は身体とマットレスの間に一度隙間を作り、圧力を抜いてください。



ベッドの背上げや高さ調節などの操作をするときは、利用者の体の一部がサイドレールなどの隙間に入っていないか注意して操作してください。

- ・自分で体位を保持できない方の場合は、体を支えながら操作してください。



サイドテーブルを使用するときは、図のように体重を掛けないでください。  
・転倒する恐れがあります。



ヘッドボードやフットボードに荷重をかけて、リハビリなどをおこなわないでください。  
・怪我や事故、破損の原因になる恐れがあります。



ベッド用グリップ（P26 参照）を使用される場合、ベッドにしっかりと固定されているか定期的に確認してください。

- ・転倒し怪我や骨折の恐れがあります。
- ・ネジが取れて無くなった場合、販売店にお問い合わせください。



使用環境温度は 5°C～40°C です。  
使用環境温度を超える場所で使用しないでください。故障の原因になります。

### ⚠ リフト使用時の注意



リフトを使用される場合は販売店にご相談ください。



モーター作動中にテレビなどにノイズが発生することがございます。  
予めご了承ください。



モーターが壊れて動かないなどの緊急時の背下げは「緊急時の背下げ方法（P27）」を参照してください。  
※停電時はオプションのバッテリーを使用して背下げをおこなうことができます。



温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。

## ⚠ ご使用前・ご使用中の警告と注意



禁 止

ベースフレームに足を掛けないでください。

- ベースフレームに足を掛けたり、足先を入れたりしないでください。はさまれて怪我をする恐れがあります。



ボトムの角度やベッドの高さを調整する際は、利用者の状態に注意してください。

- 利用者がベッドの調整中に動くと、ベッドから転落したり、隙間にはさまれて怪我をする恐れがあります。特に自分で体位を保持できない方の場合は身体を支えながら操作してください。
- 角度制限機能が働かないため、圧迫により怪我をする恐れがあります。



サイドレール、ベッド用グリップなどを取り付ける際は、きちんと挿し込まれていることを確認してください。

- 挿し込み穴に異物が入っていると確実に取り付けることができず、ベッドから転落したり意図せぬ隙間が発生して、身体の一部がはさまれて怪我をする恐れがあります。
- ベッドの乗り降りなどの際に転落して、怪我をする恐れがあります。



サイドレール使用時もベッドからの転落に十分注意してください。

- サイドレールとサイドレール、ボードとサイドレールの隙間から転落し、怪我をする恐れがあります。
- サイドレールの上から身を乗り出して転落し、怪我をする恐れがあります。
- 厚みのあるマットレスを使用する場合、相対的にサイドレールが低くなり、サイドレールを乗り越えやすくなりますのでご注意ください。
- ベッドの背を上げた状態で使用される場合、転落予防としての効果を十分に發揮できない恐れがあります。
- 特に予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。



禁 止

乳幼児やお子様には使用しないでください。

- 本商品は、乳幼児やお子様向けには設計されていません。
- サイドレールなどの隙間に身体の一部がはさまれて、怪我をする恐れがあります。
- サイドレールを使用しても、隙間から転落して怪我をする恐れがあります。



禁 止

適合機種以外の電気機器のコード類（電気コードなど）をベッドの下に通さないでください。

- キャスターや可動部にはさまれてコード類が破損し、感電、火災の恐れがあります。



禁 止

ボードやサイドレールなどに抑制帯を取り付けないでください。

- 不意に外れて怪我をしたり、ボードやサイドレールなどが破損、変形する恐れがあります。



ボトムなどに抑制帯を取り付けた状態で、背上げやひざ上げなどのベッド操作をおこなわないでください。

- 利用者の身体が締め付けられて怪我をしたり、ベッドが破損、変形する恐れがあります。
- 利用者や介助者の方などが手元スイッチに触れる可能性がある場合には、次の方法により誤操作による事故を未然に防いでください。
- 手元スイッチをロックする（P20 参照）・電源プラグを抜く。



ボトムなどの突起物に衣類などが絡まないように注意してください。

- 衣類などが絡まった状態でベッドを操作すると、衣類などが引っ張られるなどして、怪我をする恐れがあります。
- ベッドの乗り降りなどの際に転落して、怪我をする恐れがあります。



「足先上げ」「足先下げ」の設定は身体の一部のはさみ込みに注意しておこなってください。

- ひざ脚ボトムの間などに手などをはさまれて、怪我をする恐れがあります。

## ⚠ ご使用前・ご使用中の警告と注意

利用者の容態にあわせてご使用ください。



- 利用者の容態によってはベッドの操作で容態を悪化させる恐れがあります。利用者あるいは介助者が直接操作される場合は、医師または看護する方が「取扱説明書」の内容と容態にあった使用方法について十分に説明した上で使用してください。

ベッドは定期的に点検してください。



- 使用的頻度や環境により、商品は摩耗、劣化します。定期的に各部の緩み、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。摩耗、劣化した状態で使い続けると、思わぬ怪我をする恐れがあります。

操作が理解できないと思われる方（お子様や認知症の方など）に操作させないでください。



- 操作が理解できないと思われる方が、1人で操作した場合、誤ってベッドに身体がはさまれるなど、思わぬ怪我をする恐れがあります。そのような場合には、次の方法により誤操作による事故を未然に防いでください。
- 手元スイッチをロックする（P20 参照）・電源プラグを抜く。

電源コードや手元スイッチのコードはコードクリップに取り付け、足を引っ掛けないようにしてください。



- プラグやコードが破損し、感電、火災の恐れがあります。
- 転倒して怪我をする恐れがあります。

電源コードは定期的に掃除をしてください。



- 電源プラグの表面にホコリが付着していると水分を含んで電流が流れ、ショートなどにより感電、火災の恐れがあります。
- 電源プラグの表面にホコリが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。

水洗いをしたり、故意に水をかけないでください。



- モーターや手元スイッチなどに水をこぼさないでください。誤ってこぼしてしまった場合、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社までご連絡ください。

手元スイッチなどの取り扱いに注意してください。



- ベッドが誤作動して怪我をしたり、ショートなどにより、感電、火災の恐れがあります。  
また、故障の原因となります。 • ぶつけたり傷付けないでください。
- 落としたり、コードを無理に引っ張らないでください。
- 傷んだ手元スイッチなどは修理（交換）を依頼してください。

電子治療器（マイクロ波治療器、超音波治療器など）を使用する時は電源プラグを抜いてください。



- 電子治療器を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤作動の原因になります。
- なお、他のME機器と併用する場合は、安全をご確認の上ご使用ください。

ヘッドボード・フットボードがしっかり取り付けられていることを確認してください。



- ボードの取り付けが不完全な場合、ベッド移動時や身体を支えるためにボードにつかまつたときに不意に外れ、転倒などによる怪我の恐れがあります。

ベッドの電源は直接コンセントから取ってください。



- コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コードや電源プラグが発火して火災の恐れがあります。

故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。



- 直射日光のある場所 • 冷暖房による冷気や暖気が直接あたる場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所 • 高温、多湿、低温、乾燥した場所
- ホコリ、煙、塩分、イオウ分、腐食性物質などの多い場所 • 換気の悪い場所
- 振動や衝撃のある場所 • 床が水平でない場所 • 床が丈夫でない場所



サイドレール収納ホルダーに収納したサイドレールに手をつかないでください。

- バランスを崩し転倒したり、ボードとサイドレールとの間に手指がはさまれて怪我をする恐れがあります。



キャスター操作ペダルに乗らないでください。

- 転倒して怪我をしたり、ベッドが破損する恐れがあります。

## ⚠ ご使用前・ご使用中の警告と注意



ベッドを移動する場合はボードを持って移動してください。

- ・サイドレールなどを持つとサイドレールなどに大きな力がかかり、破損や変形する恐れがあります。



段差のある場所での移動は避けてください。

- ・ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ない場合は、ベッドをできるだけゆっくりと動かして移動させてください。



ベッドの高さが低位置でのベッド搬送はしないでください。

- ・ベッドの部品で床を傷付ける恐れがあります。



ベッドと壁や周りのものに、はさまれないように注意してください。

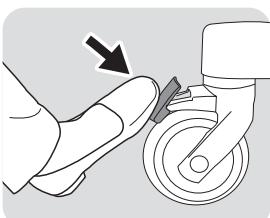
- ・体の一部がはさまれるなど怪我をする恐れがあります。特に、予測できない行動をとると思われる方や体位をご自身で保持できない方には十分注意してください。

## 移動について

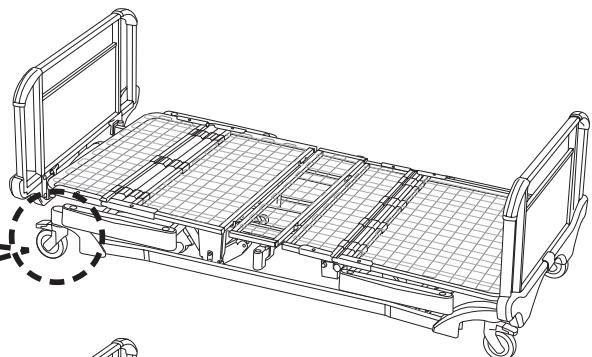
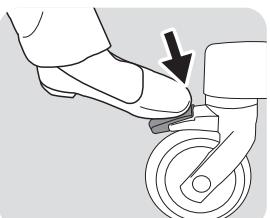
- 移動する場合は必ず、キャスターのペダルを足先で上げてロックが解除されていることを確認してください。
- ベッド設置後は必ず、キャスターのペダルをしっかりと踏み込んでロックしてください。
- キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かすと、故障の原因となりますので絶対におこなわないでください。
- ベッド移動時以外は、必ずキャスターをロックしてください。
- ベッドを移動するときは、足元に注意してください。
  - ・キャスターのペダルに足をぶつけたり、怪我をする恐れがあります。
- 利用者を搬送する際は、サイドレールを取り付けてください。
  - ・利用者がベッドから転落するなど、怪我をする恐れがあります。

### 4輪ロック仕様の場合

キャスターのロック

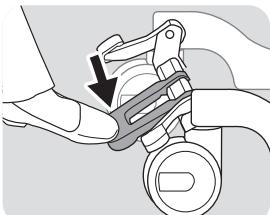


ロックの解除

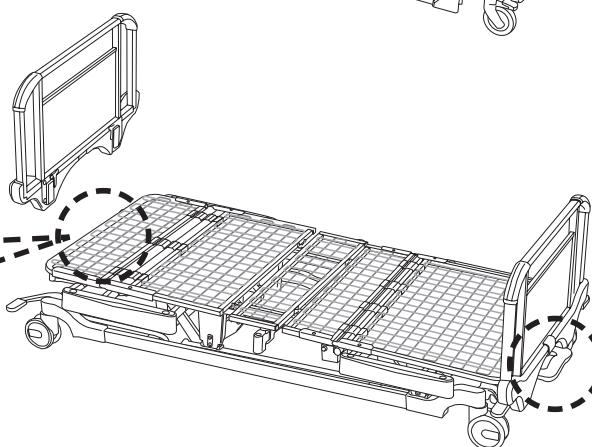
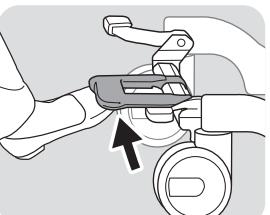


### センターロック仕様の場合

キャスターのロック



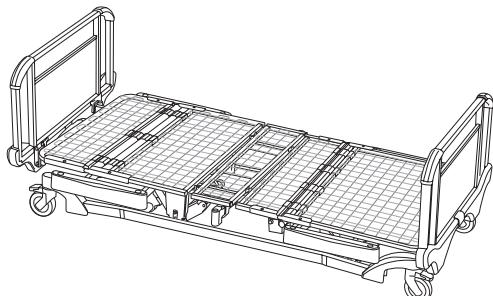
ロックの解除



ベッドの設置・組み立て・分解は販売店もしくは弊社指定の業者にお任せください。

## ベッドの設置について

必ず丈夫で水平な床に設置してください。

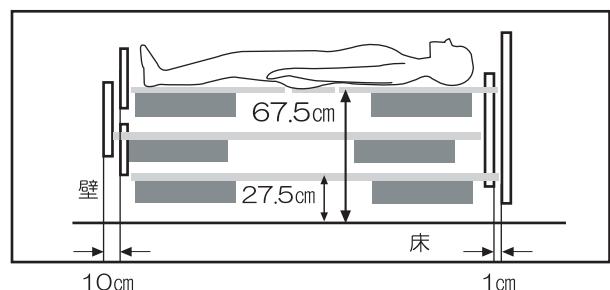
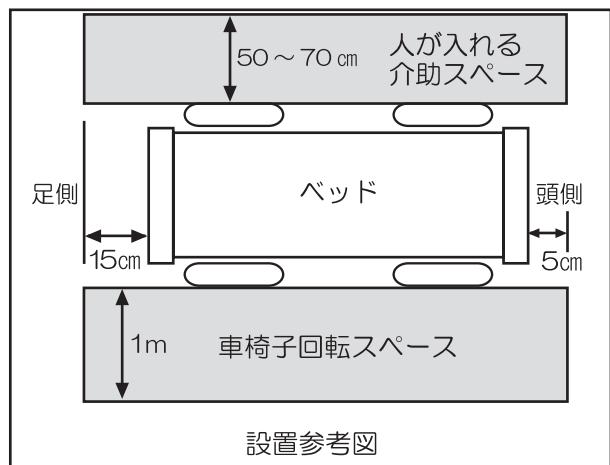


ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）とご使用される方の総重量に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

※最大利用者体重：138 kg

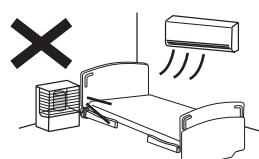
### おねがい

- ベッドの周りはできるだけ広い空間を確保してください。
  - ・療養される方のベッドからの移乗や介助する場合のスペースを十分検討して設置してください。
- 電源コンセントの位置から10cm程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。
- 昇降の際にフットボード側に10cm程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保してください。
- 頭側は壁から1cm以上のスペースをあけてください。
- ベッドの下に物を置かないでください。
  - ・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあります。危険です。



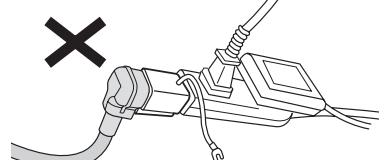
禁 止

- ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
  - ・機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。



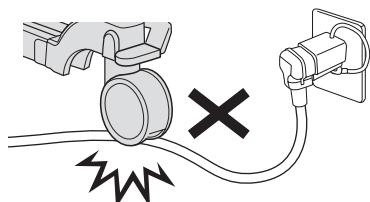
禁 止

- 配線器具の定格を超える「端子配線」や表示された電圧（100～240V）以外の電圧では使用しないでください。
  - ・火災やモーター故障の原因になります。



禁 止

- 電源コードや手元スイッチのコードなどを、引っ張ったり、はさまないようにして下さい。
  - ・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。

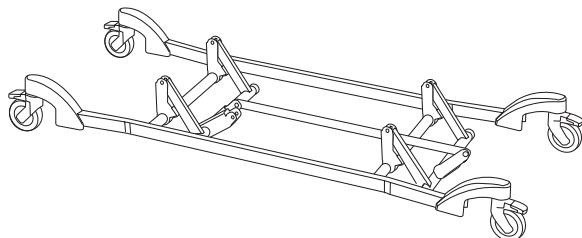


## 開梱と部品の確認

ベースフレーム

梱包 (1/4)

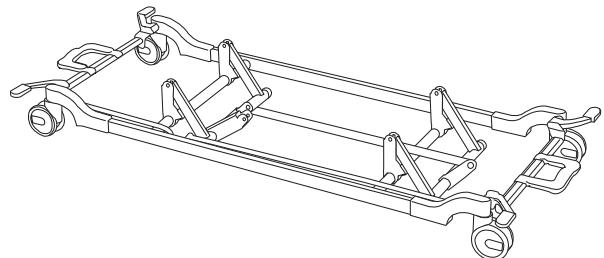
4輪ロック仕様



ベースフレーム

梱包 (1/4)

センターロック仕様



ナースコール  
ホルダー



ロックキー



抜け止めピン  
: 1 本



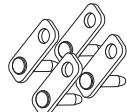
取扱説明書のご案内  
(保証書付)



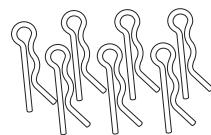
ハレンバッグ用  
フック



ロックプレート  
: 4 個



割りピン  
: 7 本



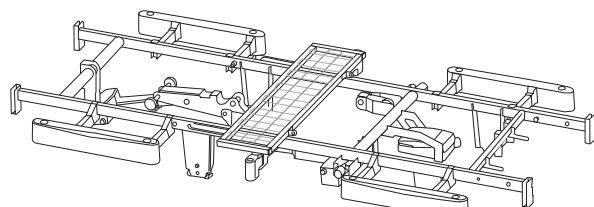
昇降用ピン  
: 1 本



センターフレーム

梱包 (2/4)

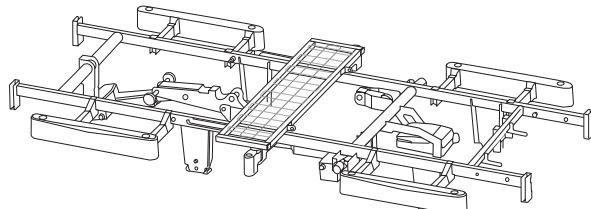
3モーターベッド



センターフレーム

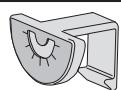
梱包 (2/4)

3モーター・ポジショニングベッド

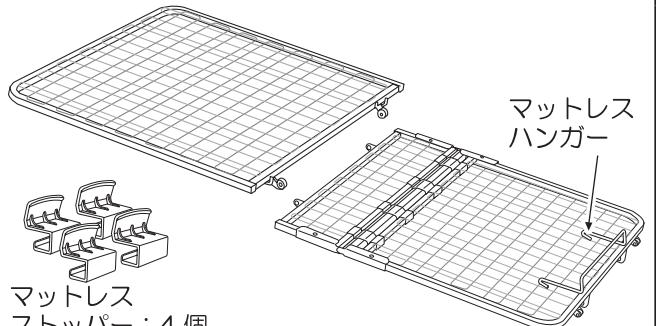


## 開梱と部品の確認

背ボトム・ひざ脚ボトム  
梱包(3/4)  
ベーシックベッド



角度計

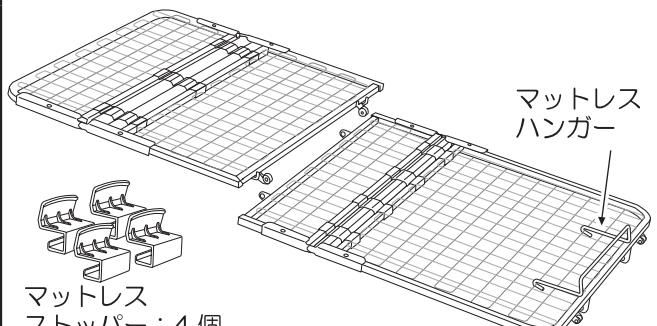


マットレス  
ストッパー:4個

背ボトム・ひざ脚ボトム  
梱包(3/4)  
ポジショニングベッド

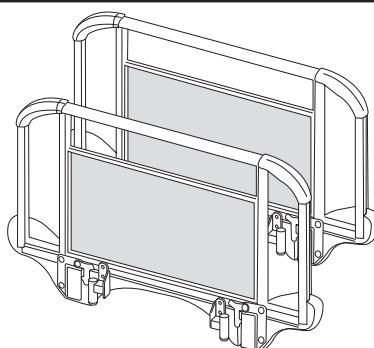


角度計

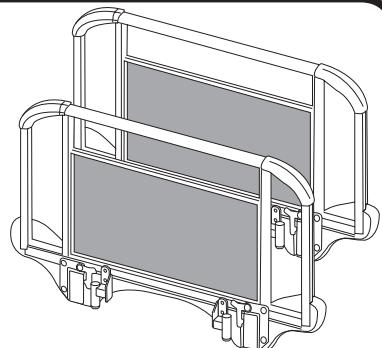


マットレス  
ハンガー

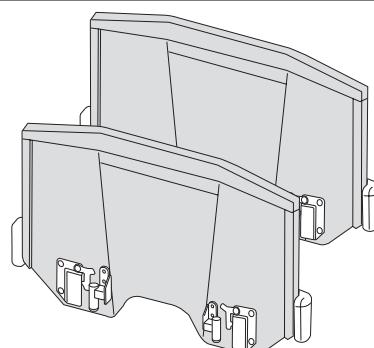
スチール製ボード  
梱包(4/4)  
<ナチュラルブラウン>



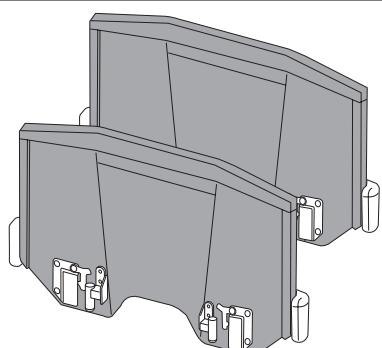
スチール製ボード  
梱包(4/4)  
<ダークブラウン>



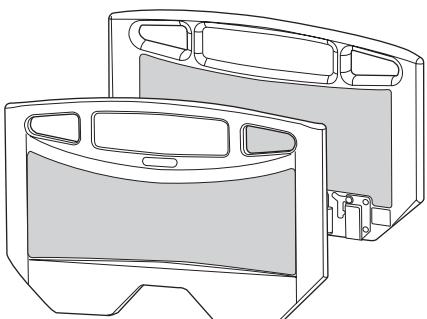
木製ボード  
梱包(4/4)  
<ナチュラルブラウン>



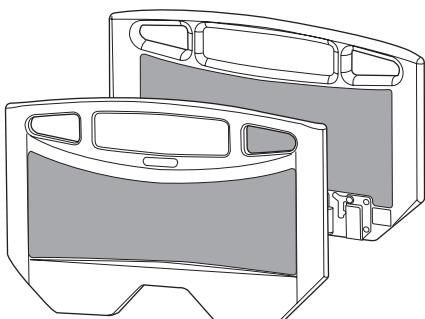
木製ボード  
梱包(4/4)  
<ダークブラウン>



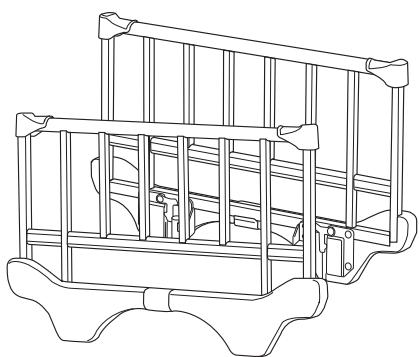
樹脂ボード  
梱包(4/4)  
<ナチュラルブラウン>



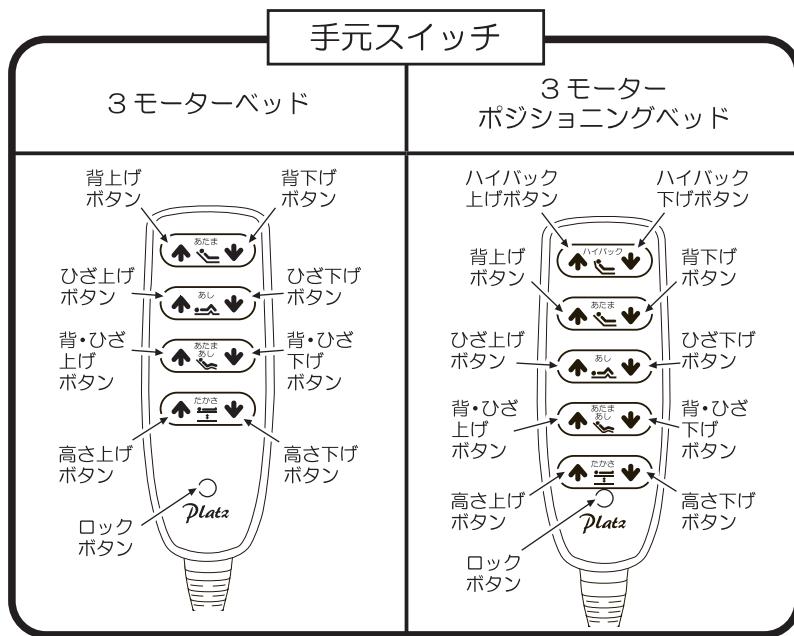
樹脂ボード  
梱包(4/4)  
<ダークブラウン>



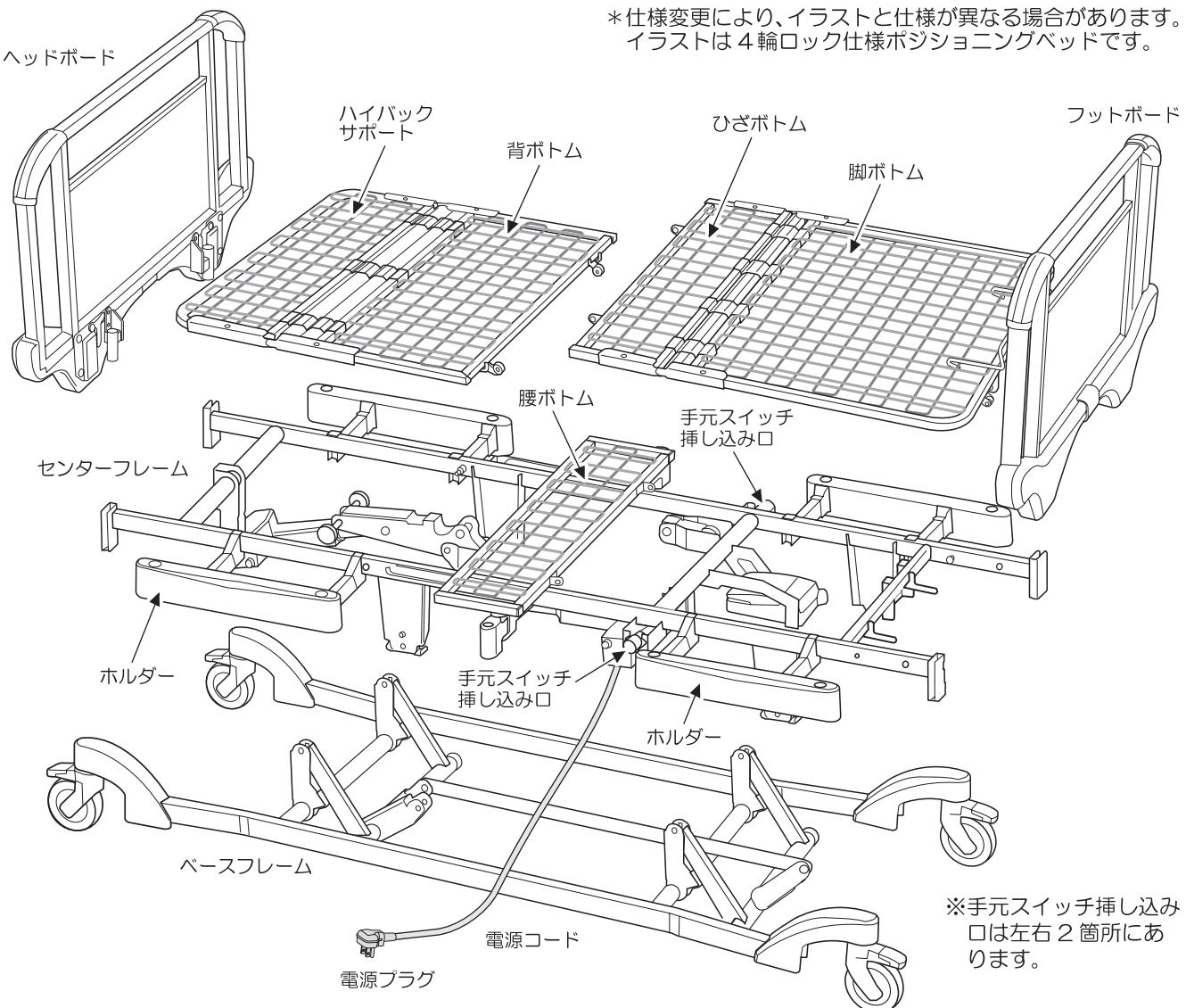
整形外科用ボード  
梱包(4/4)



## 各部の名称



\*仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります。  
イラストは4輪ロック仕様ボジショニングベッドです。



## ベッドの組み立てかた



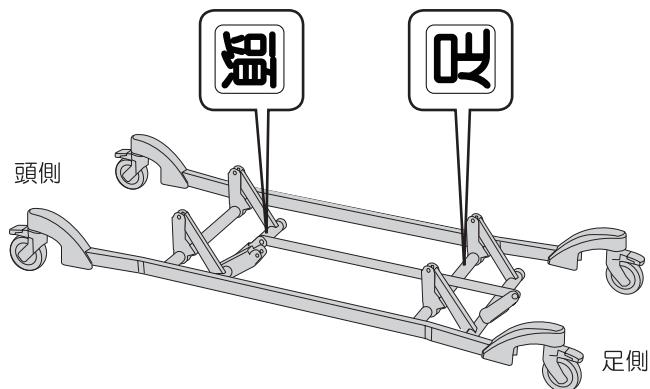
組み立ての際に、手や指をはさまないようにご注意ください。

### ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

1

ベースフレームを準備します。  
頭、足側の位置を確認してください。

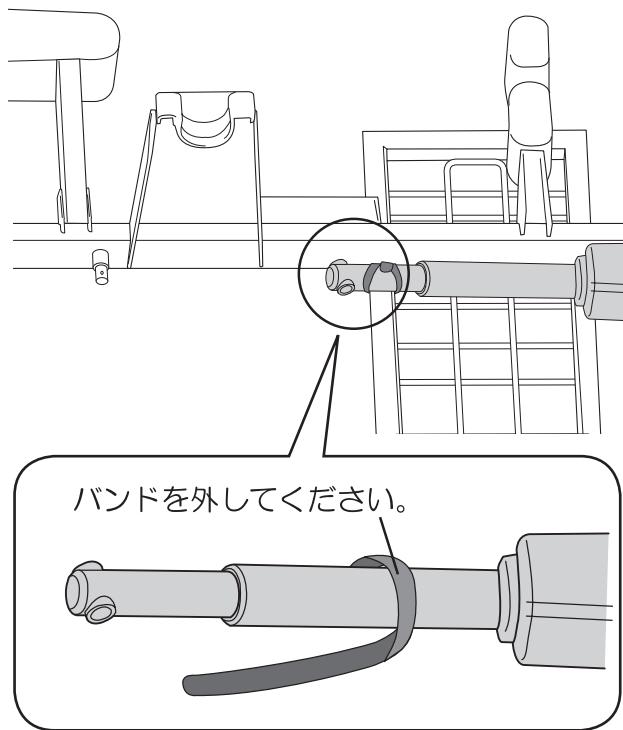
ベースフレーム



2-1

センターフレーム

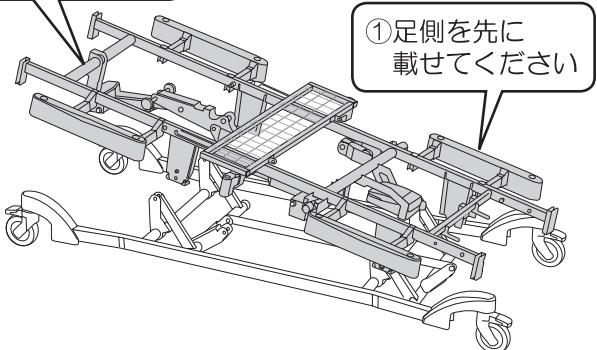
裏向きの状態で、昇降モーターを固定しているバンドを取り外してください。



2-2

センターフレーム

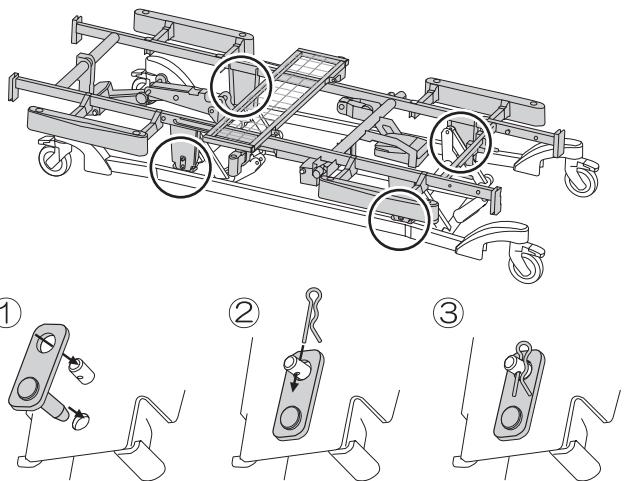
②次に頭側を載せてください



2-3

センターフレーム

下図4箇所に、ロックプレートを取り付けてください。



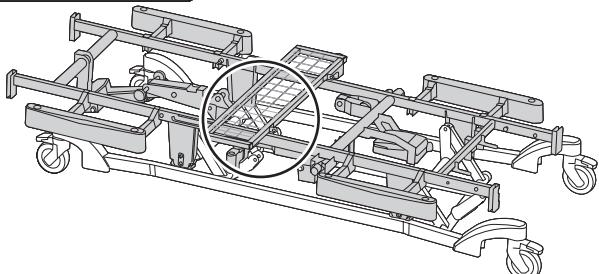
- ①ロックプレートを図①のように取り付けます。
- ②割りピンを挿し込みます。
- ③4箇所とも図③のように取り付けられていることを確認してください。

## ベースフレームとセンター<sup>フ</sup>レームを組み立てます

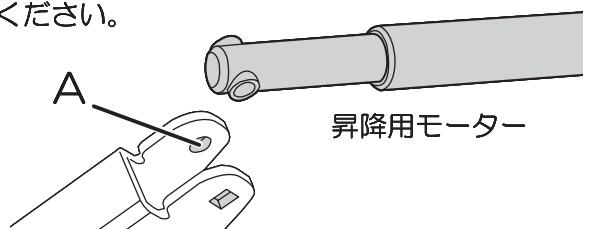
# 2-4

昇降用ピン(銀色)と抜け止め  
ピンを使用して昇降モーター  
を取り付けます。

センター<sup>フ</sup>レーム



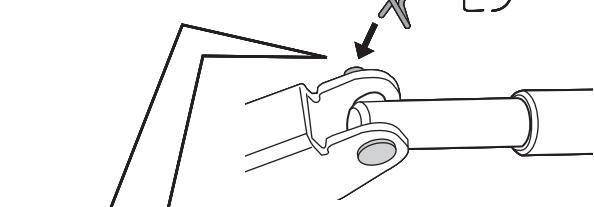
- ①ベースフレームのA部穴と  
昇降用モーターの穴位置を合わせて  
ください。



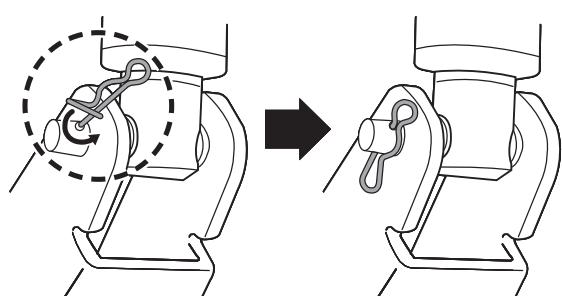
- ②昇降ピン(銀色)  
を挿し込みます。



- ③抜け止めピンを挿し  
込んで取り付けます。



矢印方向へ回転させながら抜け止めピンを  
挿し込んでください。

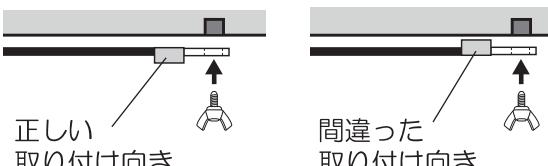


# 2-5

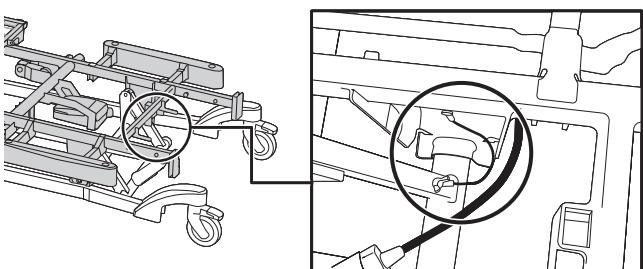
ベースフレーム  
センター<sup>フ</sup>レーム

アース線をセンターフレーム  
とベースフレームに取り付け  
ます。  
アース線の取り付け向きにご  
注意ください。

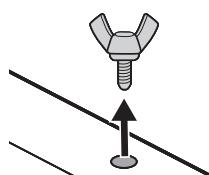
### アース線取り付け向き



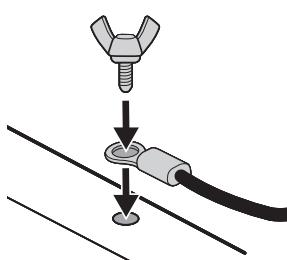
### アース線取り付け位置



- ①ベースフレーム取り付けてあるネジを外します。



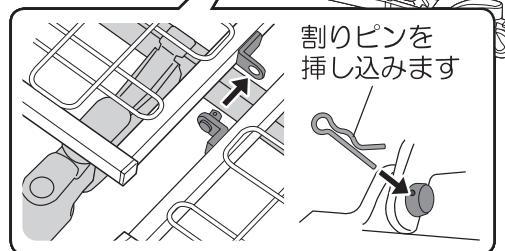
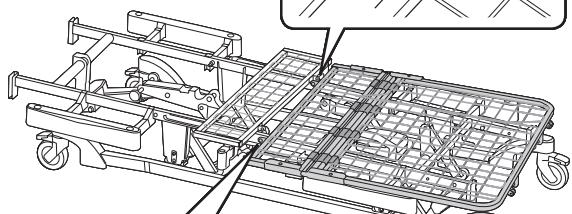
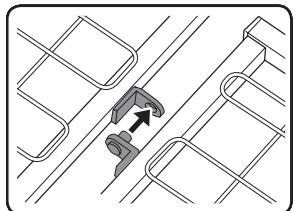
- ②アース線をネジ止めします。



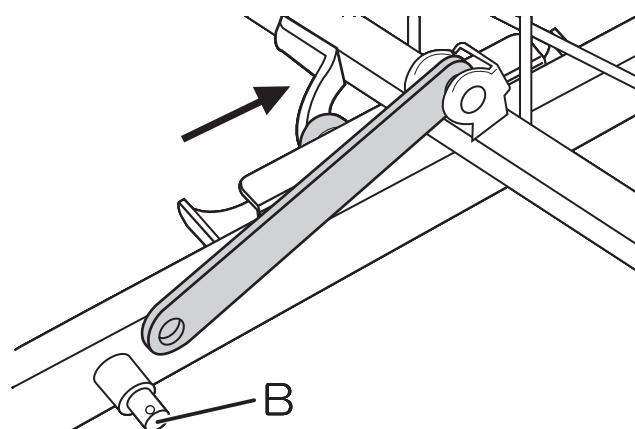
## ひざ脚ボトム・背ボトムを取り付けます

### 3-1 ひざ脚ボトム

センターフレームに、ひざ脚ボトムを取り付けます。



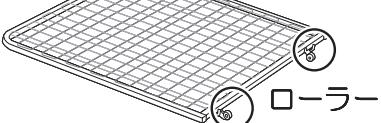
②背ボトムを矢印方向に動かしながら突起部にバックオフバーを取り付け、割りピンを挿し込んでください。



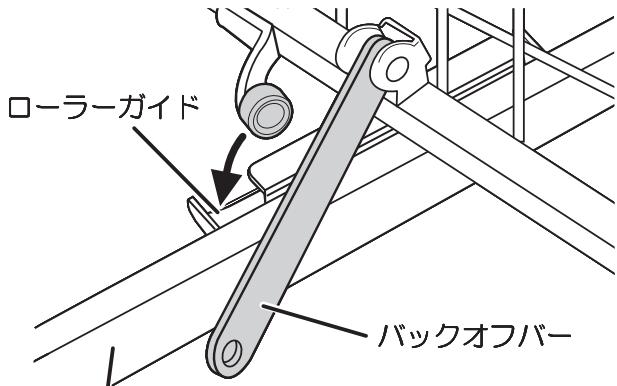
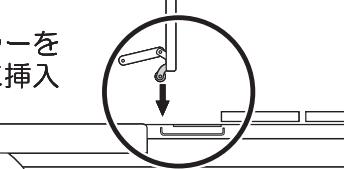
背ボトムのバックオフバーをBに挿し込み、割りピンを挿し込んでください。

### 3-2 背ボトム

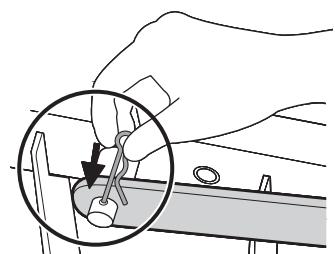
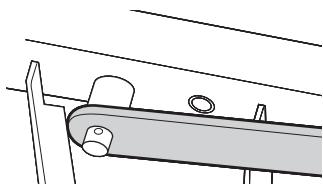
センターフレームに、背ボトムを取り付けます。



①背ボトムのローラーをローラーガイドに挿入します。

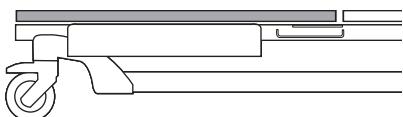


バックオフバーが、このパイプよりベッド内側にくるようにしながらローラーを挿入してください。



反対側のバックオフバーも同じように取り付けてください。

③背ボトムを倒してください。



確認

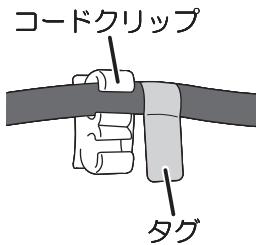
背ボトムがしっかりと取り付けられているか確認してください。

ポジショニングベッドのみ背ボトムコードの取り回しが必要です。

## 3-3

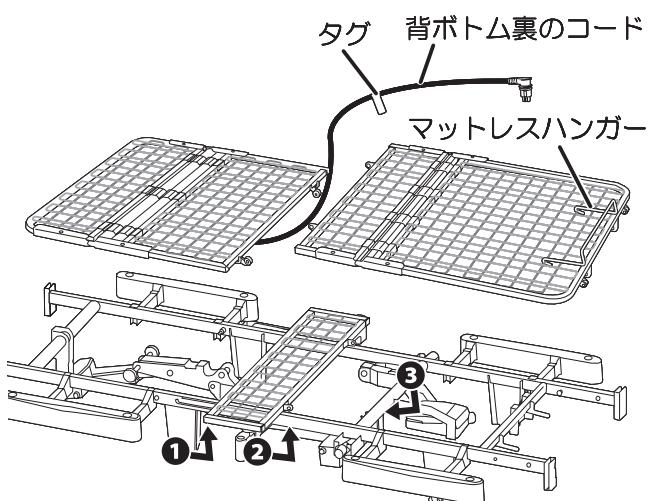
背ボトム

背ボトム裏のハイバック用モーターコードを、コードクリップに取り付けます。下記位置にコードクリップがあります。番号順にコードをコードクリップに取り付けてください。



- ①：腰ボトムの裏側
- ②：センターフレームの裏側
- ③：丸パイプの足側

①：腰ボトムの裏側コードの“タグ”が付いている所を①のコードクリップに取り付けます。同様に②→③各位置のコードクリップに順にコードを取り付けていきます。



注意

タグ位置を①のコードクリップに取り付けないと、背上げ時にコードが引っ張られて断線したり、取り付け時にコードの長さが足りなくなります。

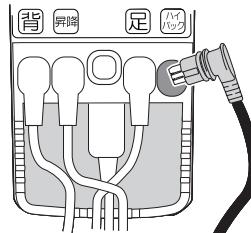
背ボトムに角度計を取り付けて「背角度」「背角度 + 背上部角度」の確認ができます。P31 を参照し、適切に角度計を取り付けてください。

## 3-4

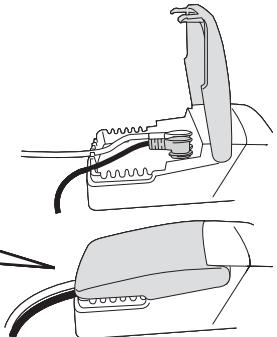
背ボトム

4箇所のコードクリップに取り付けたコードのプラグを電源部に取り付けます。

ハイバックサポートのプラグを電源部にしっかりと挿し込んでください。



プラグを挿し込み、コード部分はシールを参照にして取り付け、切り欠き部分にはめ込んでください。



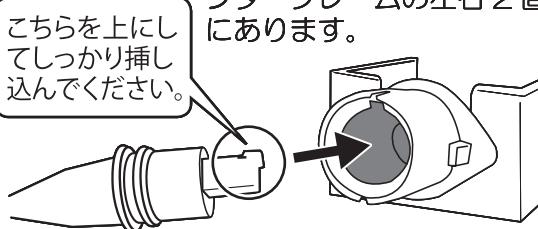
コード部分を切り欠き部分にはめ込んで、しっかりとふたを閉じてください。

## 3-5

手元スイッチ

手元スイッチを取り付けます。ひざボトムの下にある手元スイッチ挿し込み口に手元スイッチのプラグを取り付けます。しっかりと挿し込んで取り付けてください。

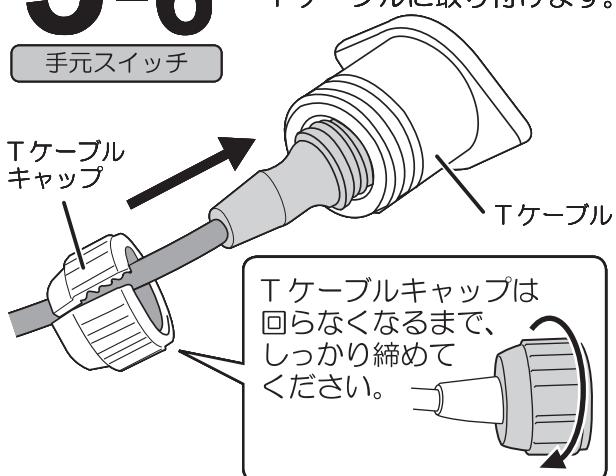
手元スイッチ挿し込み口はセンターフレームの左右2箇所にあります。



## 3-6

手元スイッチ

手元スイッチに付属しているTケーブルキャップをTケーブルに取り付けます。





確 認

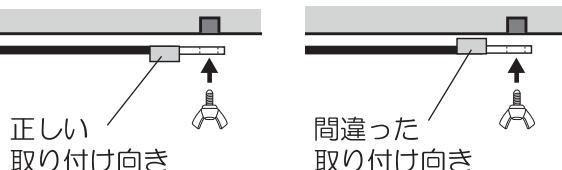
しっかりと取り付けられているか  
確認してください。

# 3-7

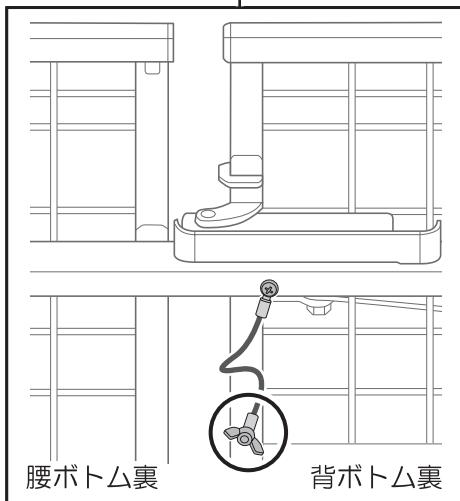
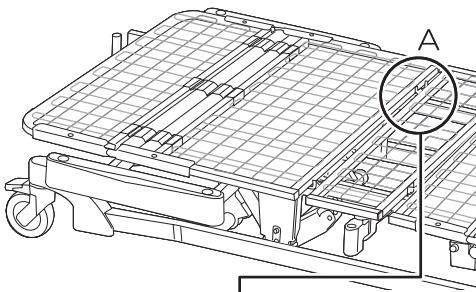
背ボトム  
ひざ脚ボトム  
センターフレーム

アース線を背ボトム“A”と脚  
ボトム“B”各裏側に取り付け  
ます。  
アース線の取り付け向きにご  
注意ください。

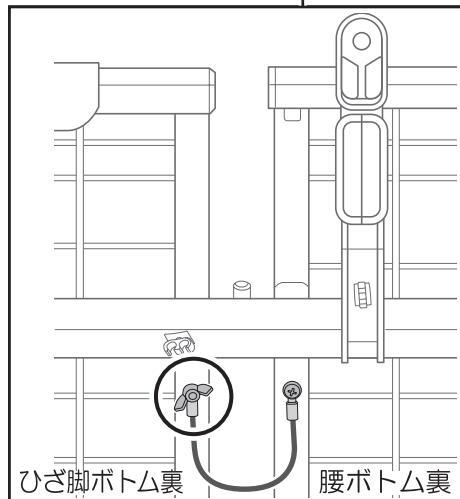
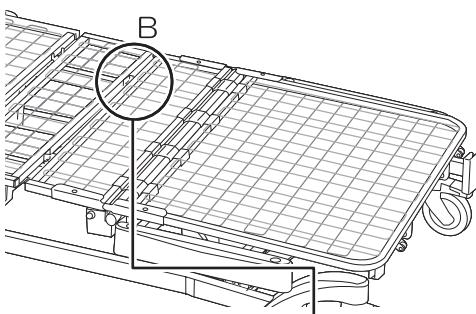
## A / B 共通アース線取り付け向き



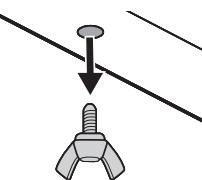
## アース線取り付け位置“A”



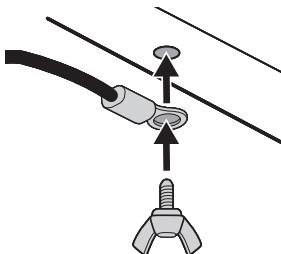
## アース線取り付け位置“B”



①背ボトムとひざ脚ボトムに取り付けてあるネジを外します。



②背ボトムとひざ脚ボトムにそれぞれアース線をネジ止めします。



確 認

アース線取り付け後、背ボトムとひ  
ざ脚ボトムを動かし、アース線が  
引っ張られていないことを確認して  
ください。

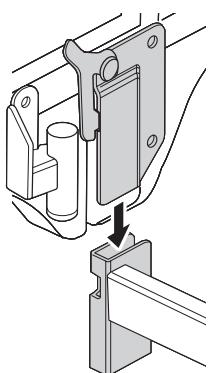
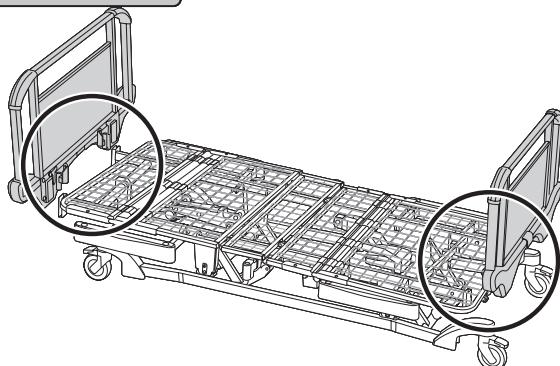
## 全機種共通

ヘッドボード・フットボードを  
取り付けます

4

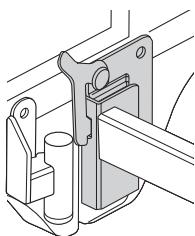
ヘッドボード、フットボードを  
取り付けます。

ヘッドボード  
フットボード



①センターフレームの取付  
金具に真上から挿し込みます。

②反対側も同じように取り付け  
てください。



確 認

ヘッドボード、フットボードとも  
しっかり取り付けられているか確認  
してください。

## 手元スイッチの使いかた

- ベッドの背ボトムの角度やベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。  
手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。  
使いやすい位置まで作動してベッドをお使いください。

### 3モーターベッド

**背ボタン** 背ボトムの角度を約70°まで無段階に調節できます。

**足ボタン** ひざボトムの角度を約30°まで無段階に調節できます。

**背足ボタン** 背ボトム・ひざボトムの角度を同時に調節できます。

**高さボタン** 床面高さを27.5~67.5cmまで無段階に調節できます。

### 3モーター定位ベッド

**ハイバックボタン**

背上部の角度を約20°まで無段階に調節できます。

**背ボタン** 背ボトムの角度を約60°まで無段階に調節できます。

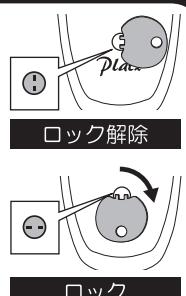
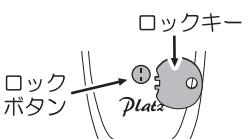
**足ボタン** ひざボトムの角度を約30°まで無段階に調節できます。

**背足ボタン** 背ボトム・ひざボトムの角度を同時に調節できます。

**高さボタン** 床面高さを27.5~67.5cmまで無段階に調節できます。

### ロックボタン

ロックボタンをロックキーで回転させるとロックできます。



ベッドを一定の期間使用しない場合や、介助者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。



操作は必ずベッドに寝た状態でおこなってください。ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。



2つ以上のボタンを同時に押さないでください。手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

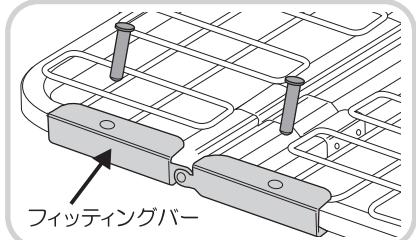
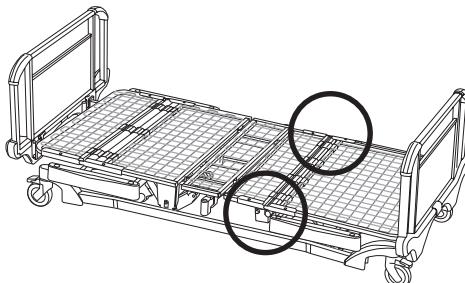
## フィッティングバーの設定

### フィッティングバーの目的

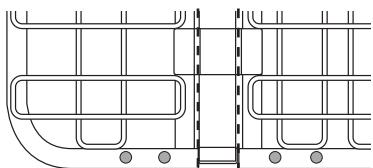
利用者のひざの位置に合わせて脚ボトムを2段階に調整することができるため、ベッド上のズレを軽減します。

### フィッティングバーの調節方法

- ①両側のフィッティングバーのピンそれぞれ2本を上に外します。
- ②A位置、B位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます。
- ③それぞれ2箇所にピンを挿入します。



※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください。

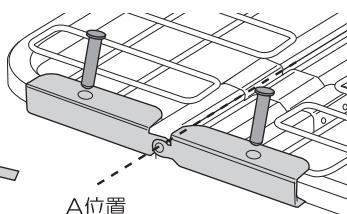
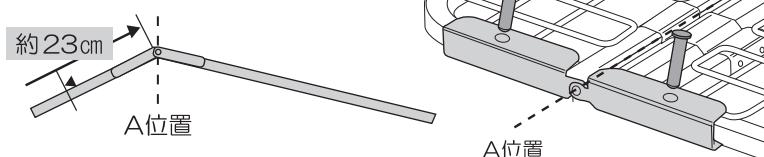


A位置

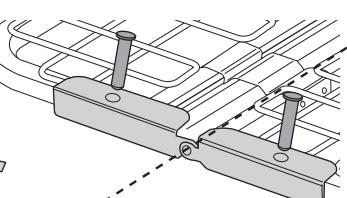
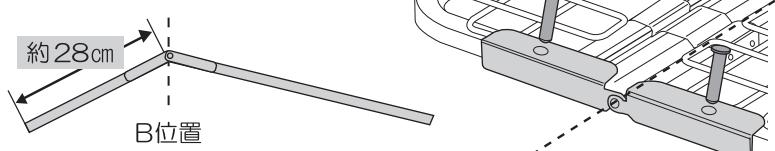
B位置

フィッティングバーの間接部

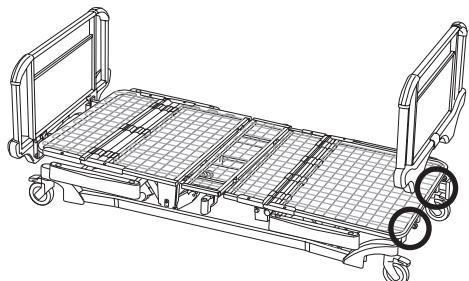
A位置：適応身長目安 175cm未満



B位置：適応身長目安 175cm以上



※初期設定はA位置に合わせています

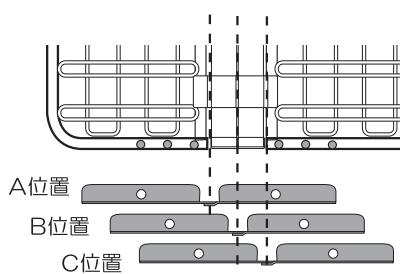


※フィッティングバーの切り換え後は、ローラーがパイプの上に確実に載っていることを確認してください。

### ポジショニングベッドのフィッティング

ポジショニングベッドでは、ひざ位置同様にハイバックサポートの位置を3段階に調整することができます。利用者の身長や症状に合わせて調整してください。

※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください。



※初期設定はB位置に合わせています。

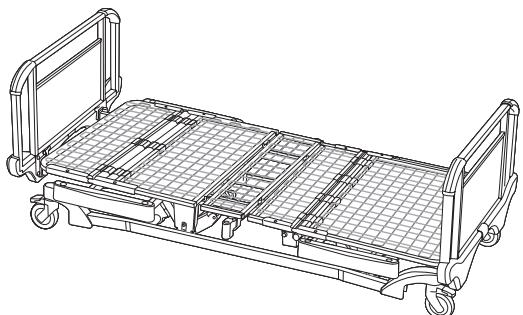
### 確認

両側のピンが同じ位置に挿されているか確認してください。

## ベッドの分解方法

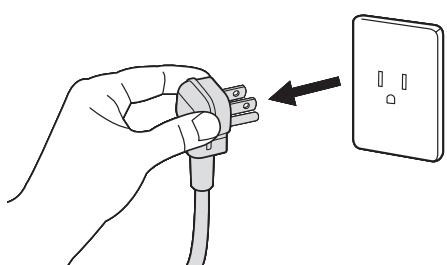
1

ボトムを水平状態に戻し、背、ひざ、昇降を一番下まで下げます。



2

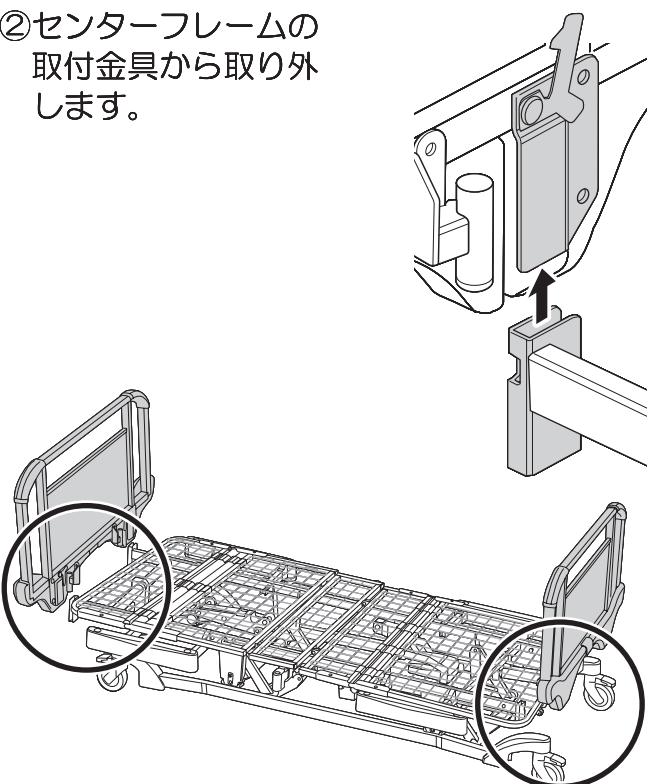
電源プラグを抜きます。



注意

必ず電源プラグの樹脂部分をお持ちになり、コンセントから抜いてください。コードを引っ張ると、断線の原因になります。

②センターフレームの取付金具から取り外します。

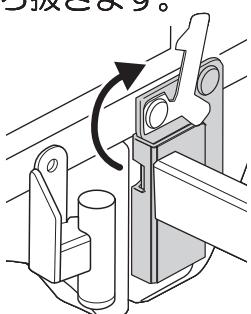


※移乗介助、頭部治療、上肢、下肢訓練などの際にも、ヘッドボード、フットボードを取り外して使用していただくことが可能です。

3

ヘッドボード、フットボードを本体から取り外します。

①ボード側の留め具をセンターフレームの取付金具から抜きます。

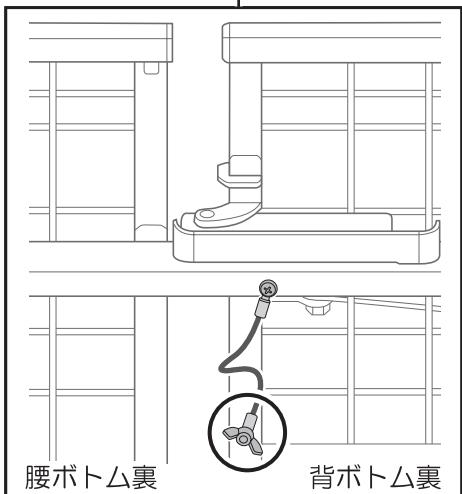
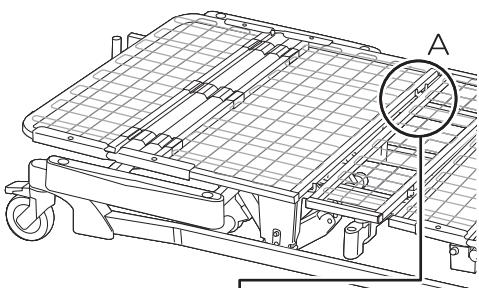


## ベッドの分解方法

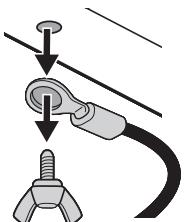
### 4-1

背ボトムのアース線を取り外します。

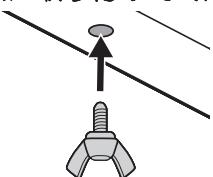
アース線位置“A”



①ネジを外してアース線を取り外します。



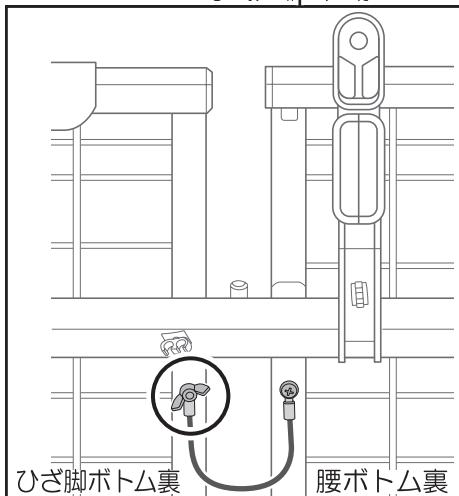
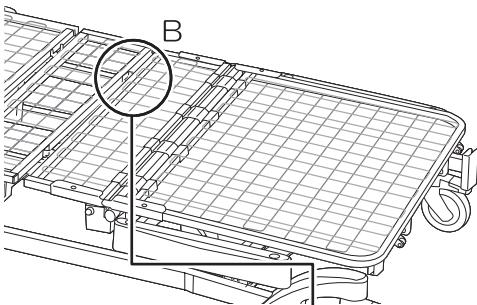
②ネジは、元の穴に取り付けてください。



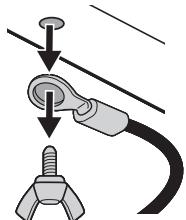
### 4-2

ひざ脚ボトムのアース線を取り外します。

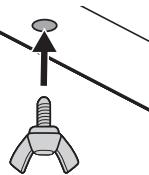
アース線位置“B”



①ネジを外してアース線を取り外します。



②ネジは、元の穴に取り付けてください。



※3モーター・ポジショニングベッドのみ、背ボトム裏のハイバック用モーターのコード取り外しが必要です。

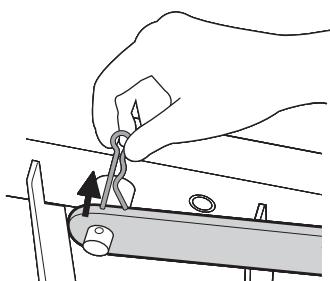
17ページの取り付けかたを参照に逆の手順でおこなってください。

## ベッドの分解方法

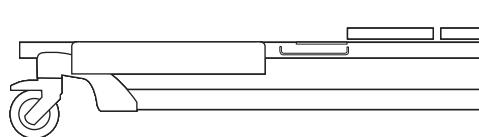
5

センターフレームから背ボトムを取り外します。

背ボトムのバックオフバーから割りピンを外し、バックオフバーを取り外してください。

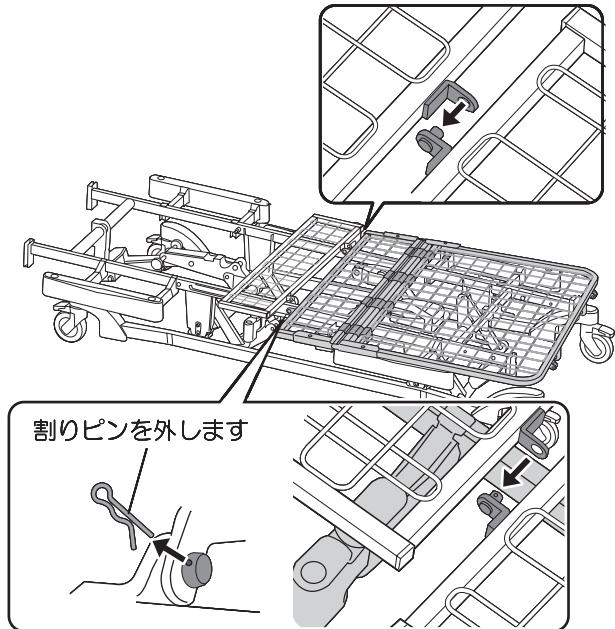


背ボトムのローラーをローラーガイドから取り外します。



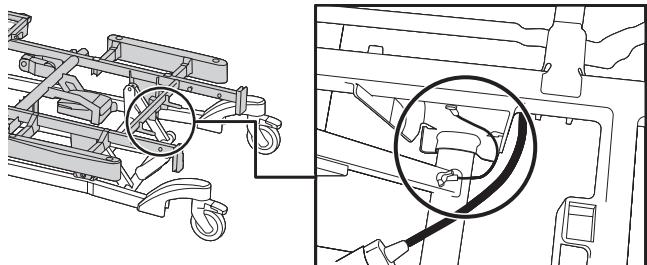
6

センターフレームから、ひざ脚ボトムを取り外します。

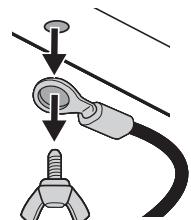


7

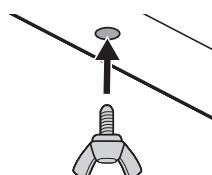
ベースフレームのアース線を取り外します。



①ネジを外してアース線を取り外します。



②ネジは、元の穴に取り付けてください。

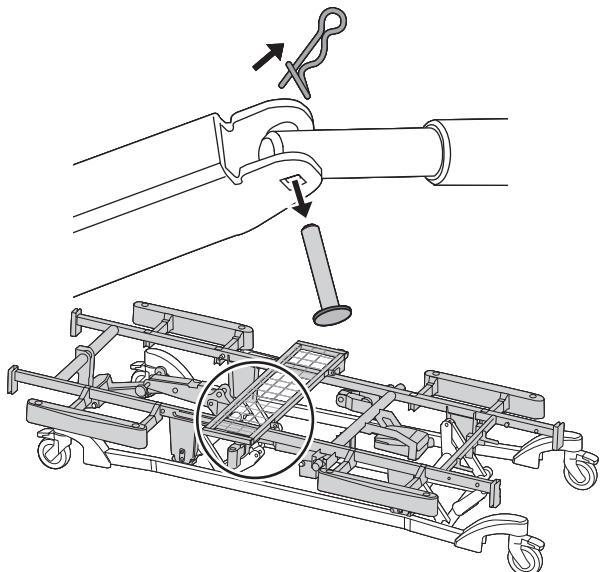


## ベッドの分解方法

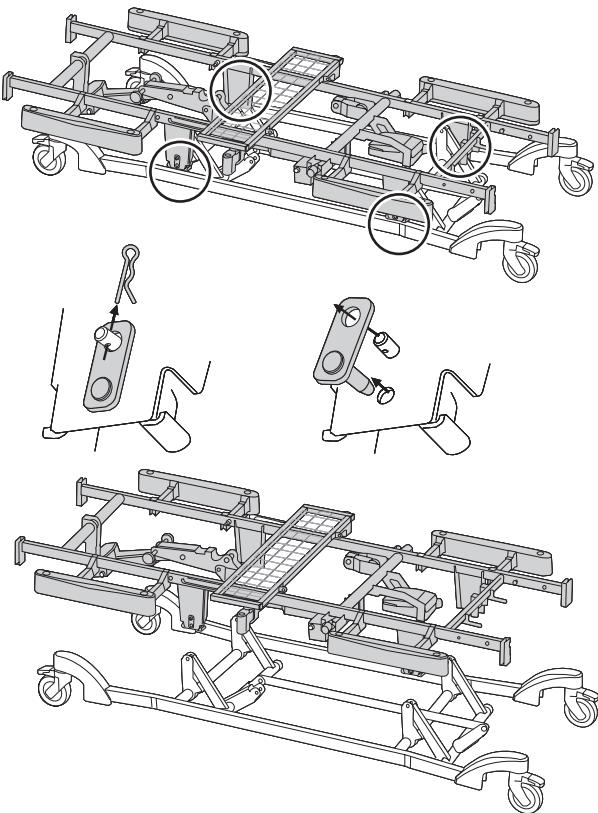
8

ベースフレームからセンターフレームを取り外します。

- ①昇降モーターから抜け止めピンを外し、昇降用ピン(銀色)を抜きます。



- ②下図4箇所のロックプレートを外し、センターフレームを取り外してください。



## 故障かな？と思ったら

商品が動作しないときは、下記項目を確認してください。

症状	確認	処置
商品が動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに挿し込んでください。
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか延長コードに支障がないかを必ず確認してください。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください。
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿し込み口に挿し込んでください。

## 適合周辺機器

サイドレール	PS01-79、PS01-99、PS01-119、PS05-112、PS05-151、PS05-90、PS05-114
延長フレーム	PP300-LF ※延長フレーム使用時には専用の延長マットレスを使用してください。
バッテリー	PE08-BA19、PE10-BA19
ベッド用グリップ	PGO2-116AT、PGO3-116M、PGO4-75
マットレス	(レギュラータイプ) PD504-A8308、PD503-A8308、PM09-A8308、PM11-A8309、PM12-A8309、 PM14-A8308、PM15-A8308、PM18-A8312、PM19-A8312、PM21-A8310、 PM22-A8310、PM23-A8308、PM26-A8308、PM27-A8308、PM28-A8308、 PM29-A8308 ..... (ロングタイプ) PM14-A8308L、PM15-A8308L ..... もしくは下記サイズ、質量を満たす物 サイズ：(レギュラータイプ)：幅 83 cm × 長さ 190 ~ 192 cm （ロングタイプ）：幅 83 cm × 長さ 205 cm 厚 さ：最大 18 cm以下 最小 7 cm以上 質 量：34 kg以下
延長マットレス (ロングタイプ用)	PM08-83A、PM08-83B、PM16-83L、PM20-L8311、PM25-L8308 延長マットレスに適合するレギュラーサイズのマットレスと組み合わせて使用してください。
テーブル	PT01-A1、PT03 シリーズ

## 保管について

### 長期保管

長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。

- 高温、多湿、低温、乾燥、ホコリの多い場所を避けて保管してください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

### 組み立てた状態で ベッドを保管する場合

○背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。

- ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
- ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に保管してください。

### 分解してベッドを 保管する場合

○ベッドの分解は取扱説明書に従って分解してください。

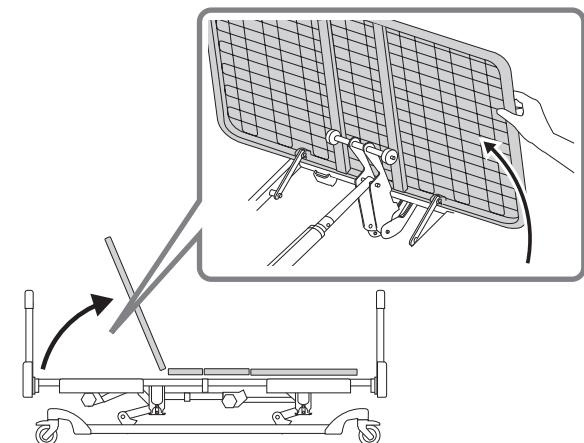
- 使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

## 緊急時の背下げ方法

※作業時は、必ず利用者はベッドから降りていただき作業をおこなってください。

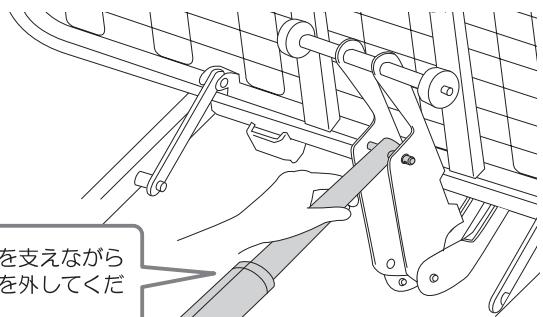
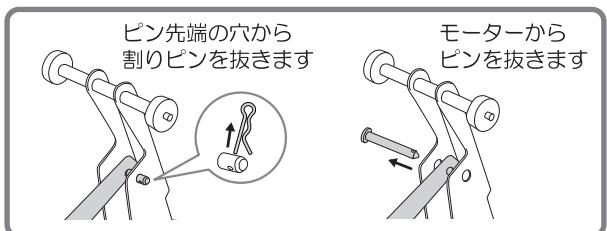
※プラグはコンセントから抜いてください。※危険防止のため、作業は2人でおこなってください。

- ①利用者と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えておこなってください。

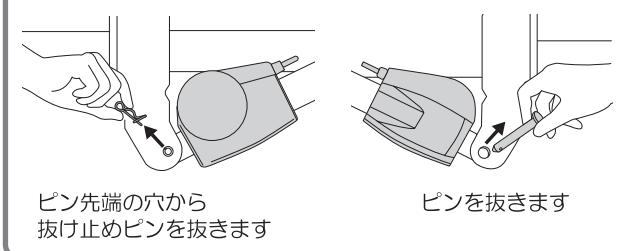
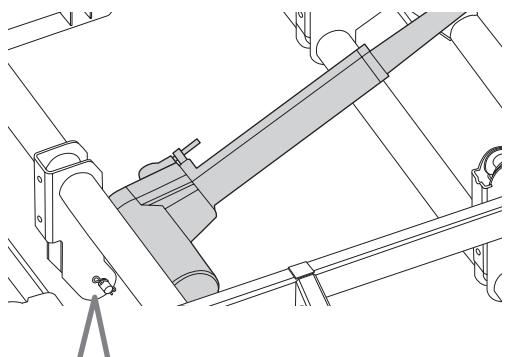


安全のため作業は2人以上  
でおこなってください。

- ②背上げモーター先端のピンを外してください。



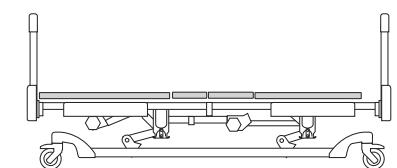
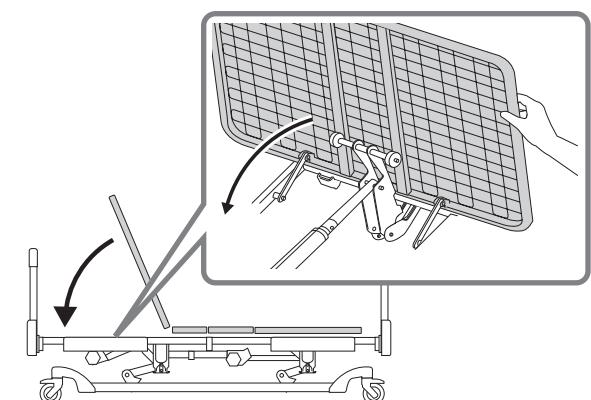
- ③背上げモーター根元側のピンと割りピンを抜いてください。



ピン先端の穴から  
抜け止めピンを抜きます

ピンを抜きます

- ④背上げモーターをヘッドフレームから外します。  
⑤背ボトムを下ろします。



電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。

外した割りピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。

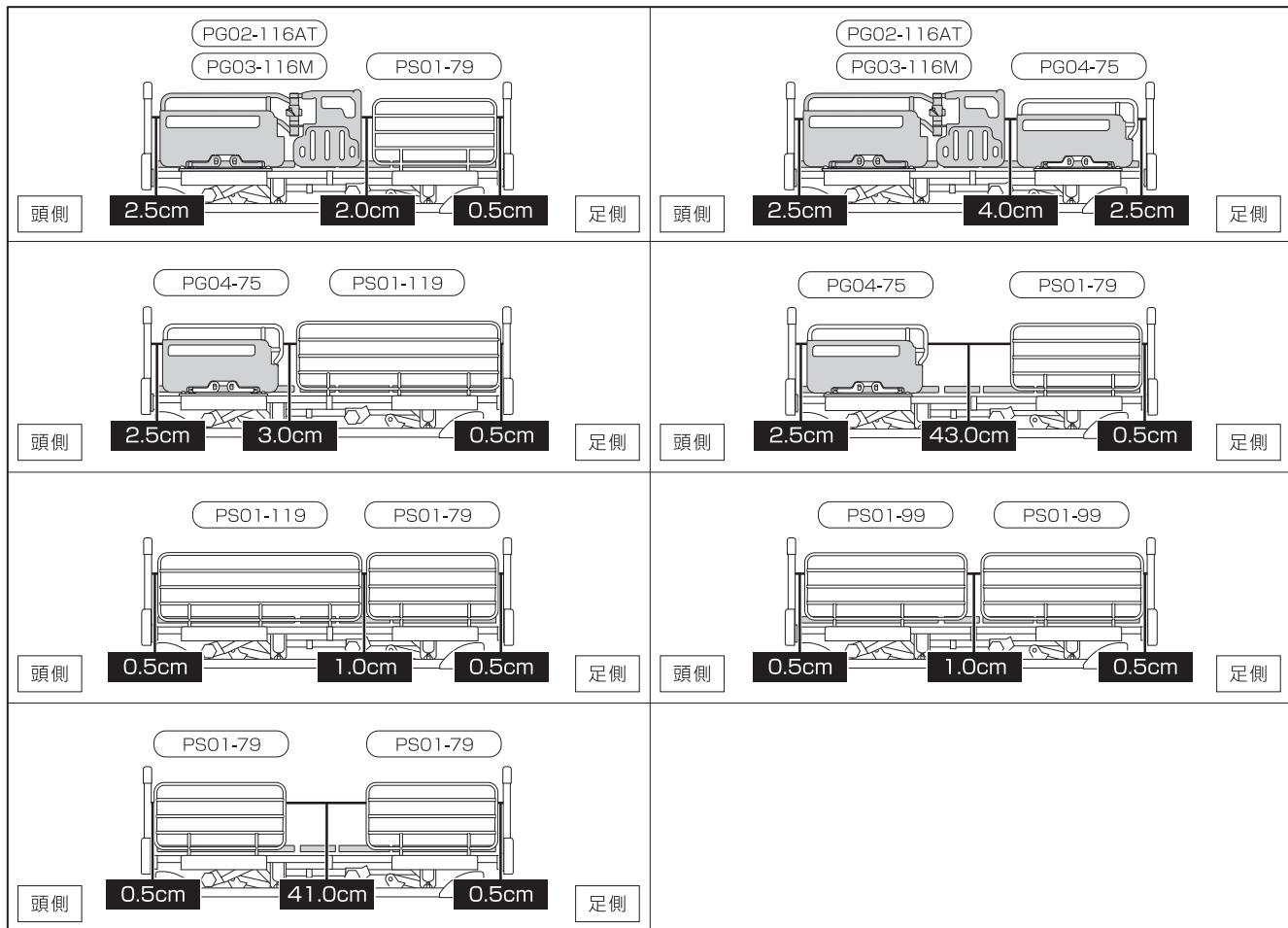
※停電時はオプションのバッテリーを使用して、背下げをおこなうことができます。

## レールの組み合わせ

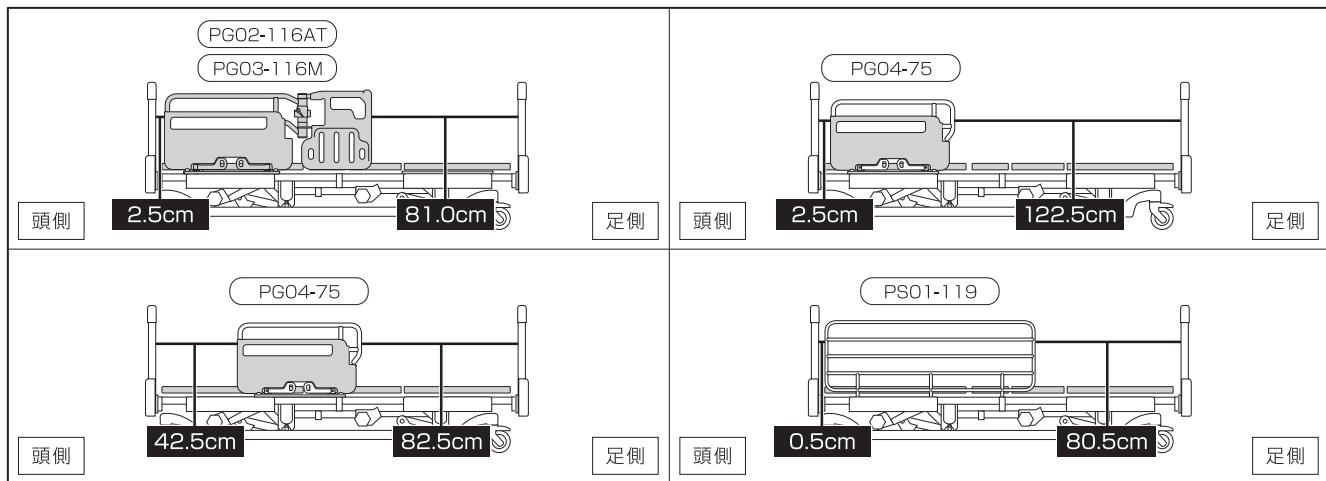
※レールをベッドで使用される際は、下図の正しい組み合わせ、正しい方向でご使用ください。

下図以外の組み合わせは、誤った組み合わせとなります。誤った組み合わせの状態でご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。

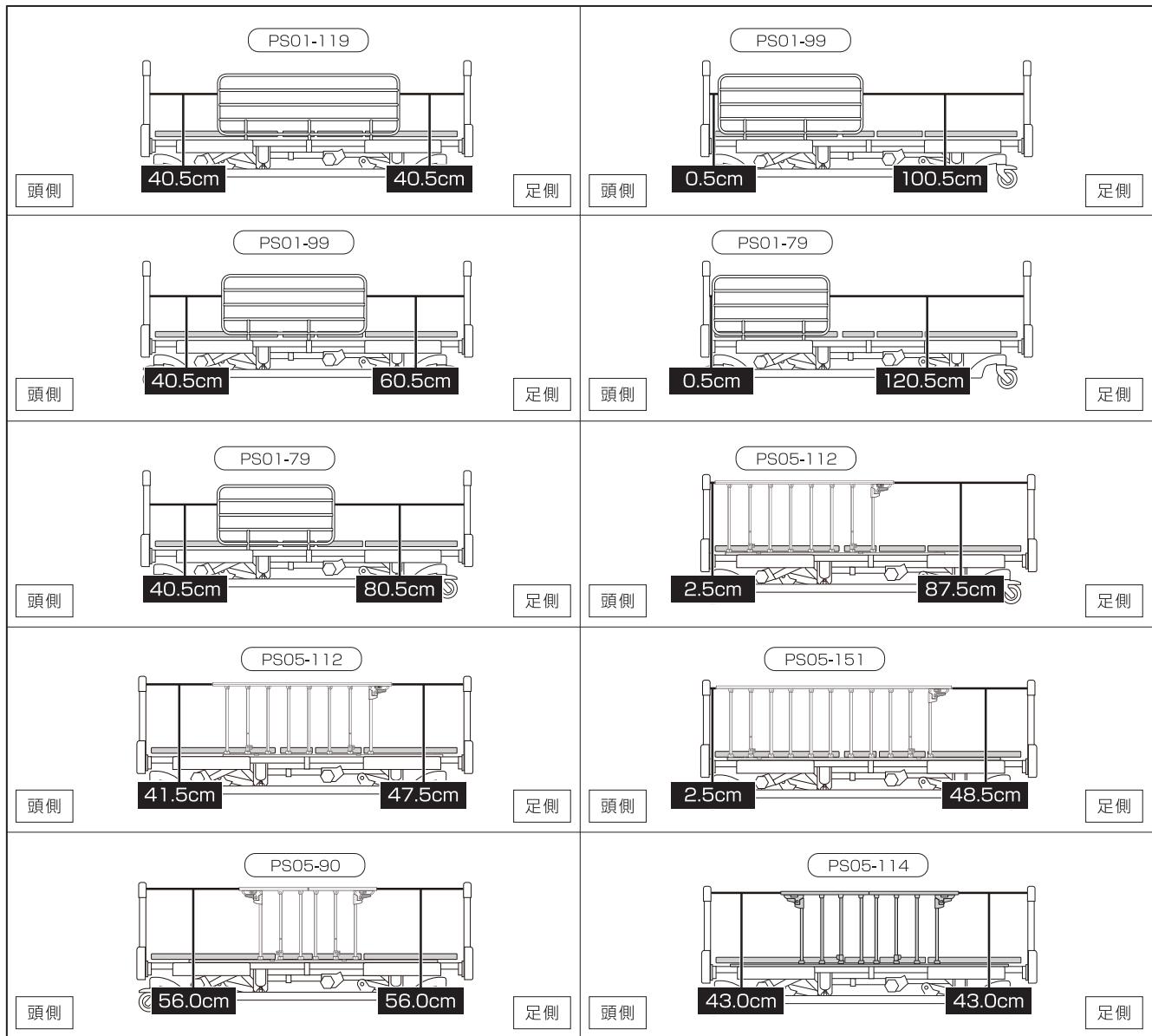
※レールの組み合わせは、頭側と足側で入れ替えた場合も同様です。



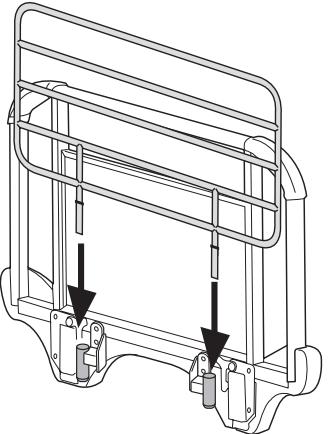
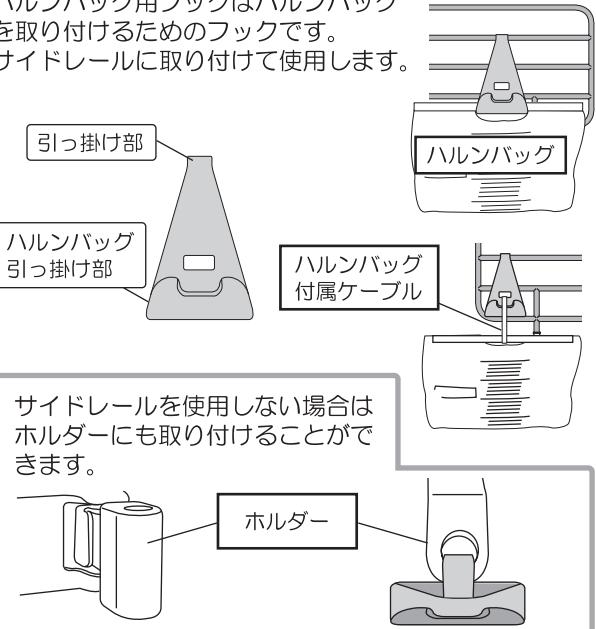
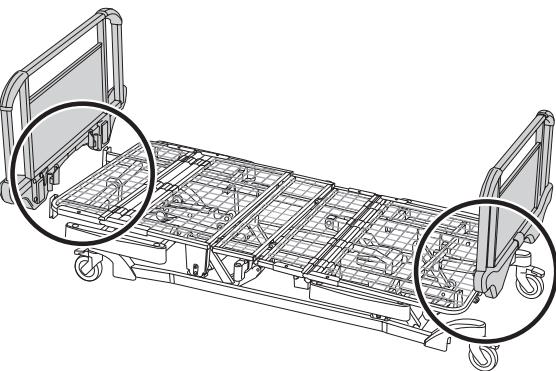
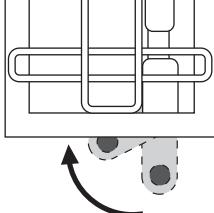
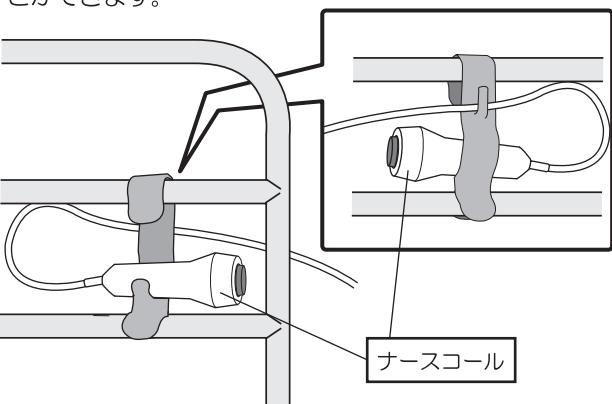
### ● サイドレール単体で使用される隙間



## レールの組み合わせ



## 便利な使いかた

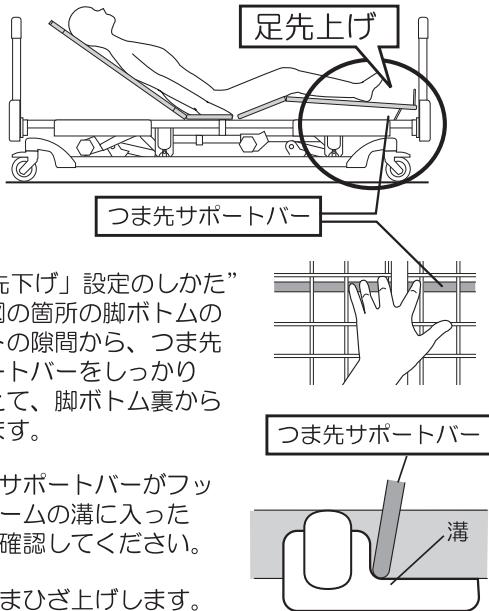
<h3>サイドレール収納ホルダー</h3>	<h3>ハレンバッグ用フック</h3>
<p>フットボードにサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しないときはサイドレールを挿して収納できます。</p>  <p>※あたま側は使用しないでください。 あたま側はサイドレールを挿して使用すると、背上げ時にサイドレールが倒れてくる可能性があります。 「あし側点滴棒取り付け穴」と「サイドレール収納ホルダー」は兼用です。</p> <div data-bbox="165 1080 303 1163"> <p>⚠ 注意</p> </div> <div data-bbox="323 1080 763 1163"> <p>サイドレール収納ホルダーに挿したサイドレールに手をつかないでください。 転倒や怪我をする恐れがあります。</p> </div>	<p>ハレンバッグ用フックはハレンバッグを取り付けるためのフックです。サイドレールに取り付けて使用します。</p>  <p>サイドレールを使用しない場合はホルダーにも取り付けることができます。</p> <div data-bbox="833 1080 971 1163"> <p>⚠ 注意</p> </div> <div data-bbox="981 1080 1421 1163"> <p>ハレンバッグを取り付けるため以外には使用しないでください。ハレンバッグを使用しないときはフックを取り外してください。</p> </div>
<h3>点滴棒取り付け穴</h3>	<h3>収納式ホルダー</h3>
<p>あたま側・あし側左右各4か所の点滴棒取り付け穴に点滴棒を取り付けることができます。 点滴棒を取り付けることにより点滴バッグなどを掛けることができます。</p>  <p>※「あし側点滴棒取り付け穴」と「サイドレール収納ホルダー」は兼用です。</p> <div data-bbox="165 1933 303 2016"> <p>⚠ 注意</p> </div> <div data-bbox="323 1933 763 2016"> <p>点滴用のチューブなどをベッドの隙間などにはさまないように注意してください。 チューブなどが破損・変形する恐れがあります。</p> </div>	<p>中央のホルダーが回転式で収納ができる、車椅子への乗り降りを楽におこなうことができます。</p>  <h3>ナースコールホルダー</h3> <p>ナースコールホルダーは、サイドレールに取り付けることができます。</p>  <div data-bbox="1191 1971 1341 2032"> <p>ナースコール</p> </div>

# 便利な使いかた

## 選べるつま先

足のむくみなどの軽減に、“つま先サポートバー”的位置で「足先上げ」「足先下げ」が選べます

### 「足先上げ」設定のしかた

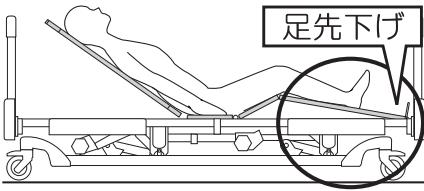


- ① 「足先下げ」設定のしかた の①図の箇所の脚ボトムのネットの隙間から、つま先サポートバーをしっかりと押さえて、脚ボトム裏から外します。

- ②つま先サポートバーがフットフレームの溝に入ったことを確認してください。

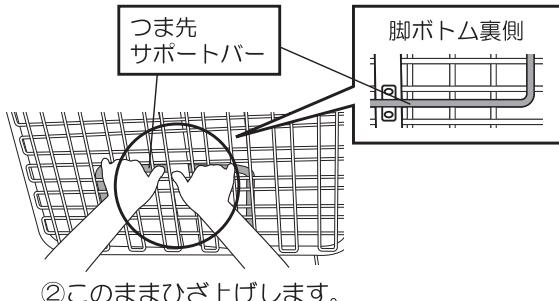
- ③このままひざ上げします。

### 「足先下げ」設定のしかた



\*つま先サポートバーは脚ボトム裏にあります。

- ①脚ボトムのネット上から、つま先サポートバーを掴むようにして脚ボトム裏にしっかりとめ込みます。



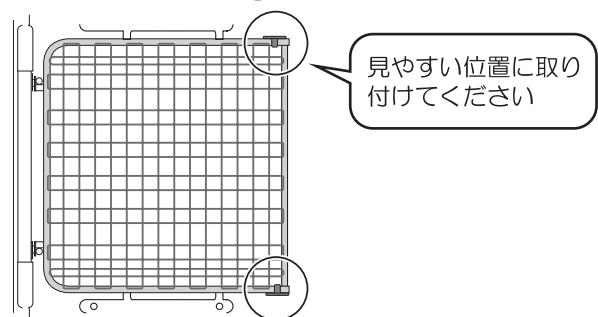
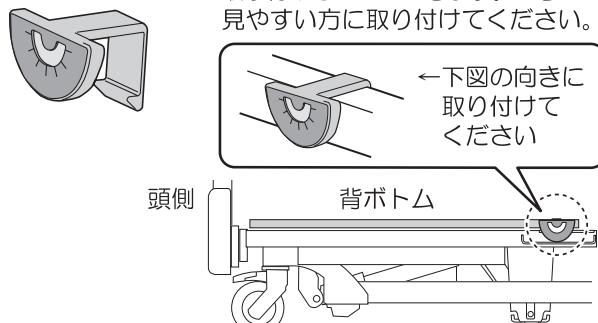
- ②このままひざ上げします。

角度計の取付位置 「3モーターベッド」には1個、「3モーター・ポジショニングベッド」には2個の角度計を付属しています。

#### 「3モーターベッド」の場合 (ハイバックサポート機能が無い背ボトム)

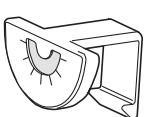
##### 付属の角度計

※それぞれベッドの左右どちら側にも取り付けることができます。どちらか見やすい方に取り付けてください。

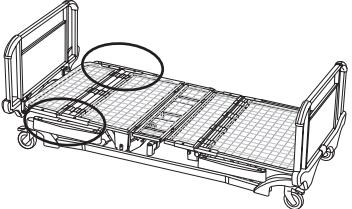


#### 「3モーター・ポジショニングベッド」の場合 (ハイバックサポート機能がある背ボトム)

##### 付属の角度計

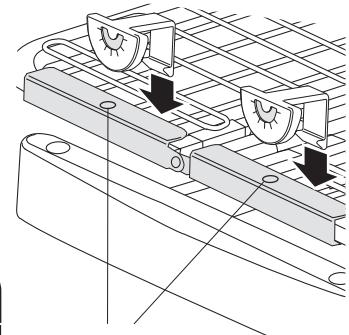


頭側



##### 取り付けかた

- ①ポジショニングベッドの頭側フィッティングバー左右どちらかに、2個取り付けてください。
- ②フィッティングピンをよけてネットの間に取り付けてください。ハイバックサポート側に1個・背ボトム側に1個を取り付けてください。



##### △ 確認

しっかり取り付けられているか確認してください。

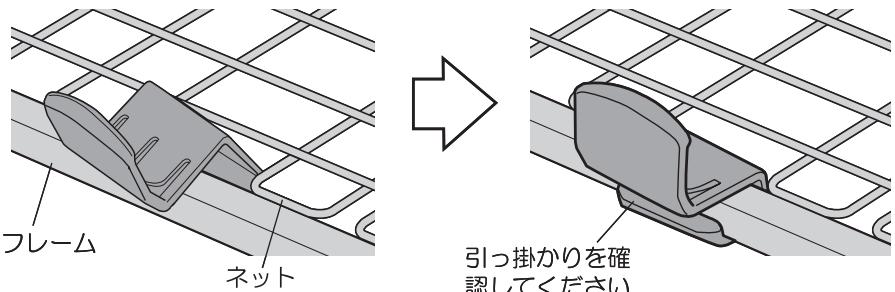
# マットレスストッパーの取り付けかた

## マットレス ストッパーの目的

本商品はベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です。図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください。

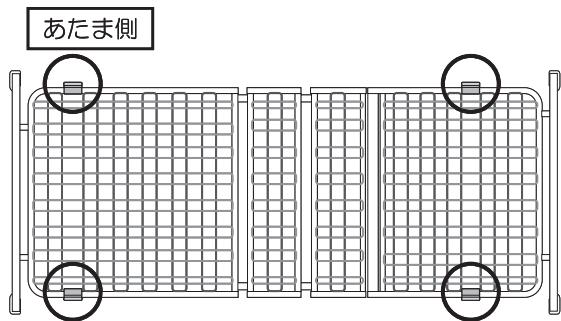
### 取り付けかた

- ①ネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します。
- ②マットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください。

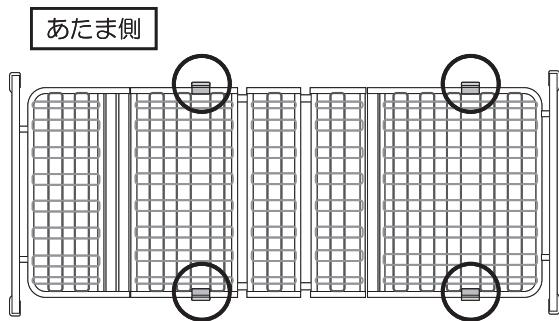


引っ掛かりを確認してください

- マットレスストッパーの取り付け位置
- 3モーターベーシックベッド



- 3モーター・ポジショニングベッド

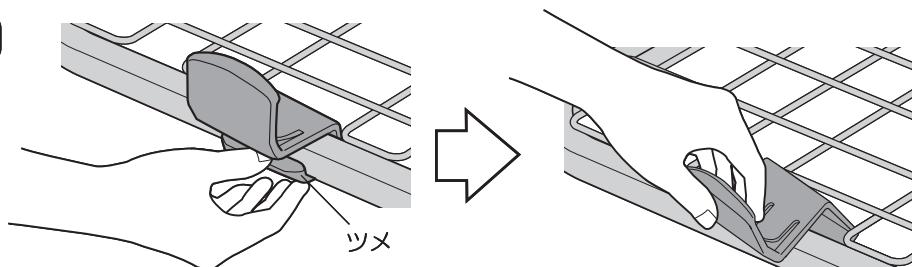


しっかりと取り付けられているか確認してください。

※マットレスがずれないように、ベッドの左右両側にマットレスストッパーを取り付けてください。

### 外しかた

ツメを下に押しながら外します。



※ネットとの間に指をはさまないように注意してください



### 警告

- サイドレールやベッド用グリップの装着位置への取り付けは、ベッド操作時に本品とサイドレールやベッド用グリップの間の隙間が狭くなり指はさみを起こす恐れがあるため、おすすめできません。

サイドレール

隙間に注意

マットレス  
ストッパー

## 商品の仕様

型式	4輪ロック仕様：P300-31 シリーズ センターロック仕様：P300-32 シリーズ																
商品名	3モーターベッド：4輪ロック仕様 / センターロック仕様																
ベッド寸法																	
商品質量	<table> <tbody> <tr> <td>○ベースフレーム：4輪ロック仕様 (1/4)</td> <td>25.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○ベースフレーム：センターロック仕様 (1/4)</td> <td>34.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○センターフレーム (2/4)</td> <td>41.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○背ボトム、ひざ脚ボトム (3/4)</td> <td>15.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○木 ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>18.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○スチール ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>16.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○樹脂 ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>13.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○整形外科用 ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>16.0 kg</td> </tr> </tbody> </table>	○ベースフレーム：4輪ロック仕様 (1/4)	25.0 kg	○ベースフレーム：センターロック仕様 (1/4)	34.0 kg	○センターフレーム (2/4)	41.5 kg	○背ボトム、ひざ脚ボトム (3/4)	15.0 kg	○木 ヘッドボード・フットボード (4/4)	18.0 kg	○スチール ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.5 kg	○樹脂 ヘッドボード・フットボード (4/4)	13.0 kg	○整形外科用 ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.0 kg
○ベースフレーム：4輪ロック仕様 (1/4)	25.0 kg																
○ベースフレーム：センターロック仕様 (1/4)	34.0 kg																
○センターフレーム (2/4)	41.5 kg																
○背ボトム、ひざ脚ボトム (3/4)	15.0 kg																
○木 ヘッドボード・フットボード (4/4)	18.0 kg																
○スチール ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.5 kg																
○樹脂 ヘッドボード・フットボード (4/4)	13.0 kg																
○整形外科用 ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.0 kg																
梱包サイズ	<table> <tbody> <tr> <td>○梱包 (1/4) 4輪ロック仕様</td> <td>: 194.5 × 86.0 × 28.5 cm</td> <td>33.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (1/4) センターロック仕様</td> <td>: 204.0 × 101.0 × 30.0 cm</td> <td>46.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (2/4)</td> <td>: 204.0 × 105.0 × 26.5 cm</td> <td>48.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (3/4)</td> <td>: 97.0 × 86.0 × 14.0 cm</td> <td>19.5 kg</td> </tr> </tbody> </table>	○梱包 (1/4) 4輪ロック仕様	: 194.5 × 86.0 × 28.5 cm	33.0 kg	○梱包 (1/4) センターロック仕様	: 204.0 × 101.0 × 30.0 cm	46.5 kg	○梱包 (2/4)	: 204.0 × 105.0 × 26.5 cm	48.5 kg	○梱包 (3/4)	: 97.0 × 86.0 × 14.0 cm	19.5 kg				
○梱包 (1/4) 4輪ロック仕様	: 194.5 × 86.0 × 28.5 cm	33.0 kg															
○梱包 (1/4) センターロック仕様	: 204.0 × 101.0 × 30.0 cm	46.5 kg															
○梱包 (2/4)	: 204.0 × 105.0 × 26.5 cm	48.5 kg															
○梱包 (3/4)	: 97.0 × 86.0 × 14.0 cm	19.5 kg															
梱包質量	<table> <tbody> <tr> <td>○梱包 (4/4) 木 ヘッドボード・フットボード:</td> <td>99.0 × 65.5 × 20.0 cm</td> <td>23.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) スチール ヘッドボード・フットボード:</td> <td>101.5 × 67.0 × 16.5 cm</td> <td>20.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) 樹脂 ヘッドボード・フットボード:</td> <td>98.0 × 64.5 × 14.5 cm</td> <td>15.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) 整形外科用 ヘッドボード・フットボード:</td> <td>101.5 × 67.0 × 16.5 cm</td> <td>20.0 kg</td> </tr> </tbody> </table>	○梱包 (4/4) 木 ヘッドボード・フットボード:	99.0 × 65.5 × 20.0 cm	23.0 kg	○梱包 (4/4) スチール ヘッドボード・フットボード:	101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.5 kg	○梱包 (4/4) 樹脂 ヘッドボード・フットボード:	98.0 × 64.5 × 14.5 cm	15.5 kg	○梱包 (4/4) 整形外科用 ヘッドボード・フットボード:	101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.0 kg				
○梱包 (4/4) 木 ヘッドボード・フットボード:	99.0 × 65.5 × 20.0 cm	23.0 kg															
○梱包 (4/4) スチール ヘッドボード・フットボード:	101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.5 kg															
○梱包 (4/4) 樹脂 ヘッドボード・フットボード:	98.0 × 64.5 × 14.5 cm	15.5 kg															
○梱包 (4/4) 整形外科用 ヘッドボード・フットボード:	101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.0 kg															
材質	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体ユニット：スチール、ABS樹脂</li> <li>木製ボード：プリント紙化粧繊維板、天然木ウレタン樹脂塗装</li> <li>樹脂製ボード：PE</li> <li>木製ボード：プリント紙化粧繊維板</li> <li>スチール製ボード：スチール、プリント紙化粧繊維板</li> <li>整形外科用ボード：スチール</li> </ul>																
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降																
その他の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式</li> <li>中央部に収納式ホルダーがあります</li> <li>サイドレール収納部を備えています</li> <li>4輪ロック仕様は、安全性に配慮した4輪単独ロックです</li> <li>センターロック仕様は、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック/解除ができます</li> <li>手元スイッチにロック機能付、蓄光仕様</li> <li>角度計、ハルンバグ用フック、ナースコールホルダー付</li> </ul>																
定格電圧	AC100～240V、50/60Hz																
定格消費電力	90W																
最大利用者体重	138 kg / 安全使用荷重：174 kg (1700N)																
原産国	ベッド本体：ベトナム / 木製ボード：ベトナム、中国																
耐用期間	8年【自社基準】 ※ただし、キャスターなどの消耗部品は除く																

## 商品の仕様

型式	4輪ロック仕様：P300-71 シリーズ センターロック仕様：P300-72 シリーズ																
商品名	3モーター定位ベッド：4輪ロック仕様 / センターロック仕様																
ベッド寸法																	
商品質量	<table> <tbody> <tr> <td>○ベースフレーム：4輪ロック仕様 (1/4)</td> <td>25.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○ベースフレーム：センターロック仕様 (1/4)</td> <td>34.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○センターフレーム (2/4)</td> <td>41.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○背ボトム、ひざ脚ボトム (3/4)</td> <td>18.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○木 ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>18.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○スチール ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>16.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○樹脂 ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>13.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○整形外科用 ヘッドボード・フットボード (4/4)</td> <td>16.0 kg</td> </tr> </tbody> </table>	○ベースフレーム：4輪ロック仕様 (1/4)	25.0 kg	○ベースフレーム：センターロック仕様 (1/4)	34.0 kg	○センターフレーム (2/4)	41.5 kg	○背ボトム、ひざ脚ボトム (3/4)	18.5 kg	○木 ヘッドボード・フットボード (4/4)	18.0 kg	○スチール ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.5 kg	○樹脂 ヘッドボード・フットボード (4/4)	13.0 kg	○整形外科用 ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.0 kg
○ベースフレーム：4輪ロック仕様 (1/4)	25.0 kg																
○ベースフレーム：センターロック仕様 (1/4)	34.0 kg																
○センターフレーム (2/4)	41.5 kg																
○背ボトム、ひざ脚ボトム (3/4)	18.5 kg																
○木 ヘッドボード・フットボード (4/4)	18.0 kg																
○スチール ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.5 kg																
○樹脂 ヘッドボード・フットボード (4/4)	13.0 kg																
○整形外科用 ヘッドボード・フットボード (4/4)	16.0 kg																
梱包サイズ	○梱包 (1/4) 4輪ロック仕様 : 194.5 × 86.0 × 28.5 cm 33.0 kg																
梱包質量	<table> <tbody> <tr> <td>○梱包 (1/4) センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm</td> <td>46.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (2/4) : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm</td> <td>48.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (3/4) : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm</td> <td>23.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) 木 ヘッドボード・フットボード: 99.0 × 65.5 × 20.0 cm</td> <td>23.0 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) スチール ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm</td> <td>20.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) 樹脂 ヘッドボード・フットボード: 98.0 × 64.5 × 14.5 cm</td> <td>15.5 kg</td> </tr> <tr> <td>○梱包 (4/4) 整形外科用 ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm</td> <td>20.0 kg</td> </tr> </tbody> </table>	○梱包 (1/4) センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm	46.5 kg	○梱包 (2/4) : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm	48.5 kg	○梱包 (3/4) : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm	23.0 kg	○梱包 (4/4) 木 ヘッドボード・フットボード: 99.0 × 65.5 × 20.0 cm	23.0 kg	○梱包 (4/4) スチール ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.5 kg	○梱包 (4/4) 樹脂 ヘッドボード・フットボード: 98.0 × 64.5 × 14.5 cm	15.5 kg	○梱包 (4/4) 整形外科用 ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.0 kg		
○梱包 (1/4) センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm	46.5 kg																
○梱包 (2/4) : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm	48.5 kg																
○梱包 (3/4) : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm	23.0 kg																
○梱包 (4/4) 木 ヘッドボード・フットボード: 99.0 × 65.5 × 20.0 cm	23.0 kg																
○梱包 (4/4) スチール ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.5 kg																
○梱包 (4/4) 樹脂 ヘッドボード・フットボード: 98.0 × 64.5 × 14.5 cm	15.5 kg																
○梱包 (4/4) 整形外科用 ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm	20.0 kg																
材質	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体ユニット：スチール、ABS樹脂</li> <li>木製ボード：プリント紙化粧繊維板、天然木ウレタン樹脂塗装</li> <li>樹脂製ボード：PE</li> <li>スチール製ボード：スチール、プリント紙化粧繊維板</li> <li>整形外科用ボード：スチール</li> </ul>																
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降、ハイバックサポート																
その他の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式</li> <li>中央部に収納式ホルダーがあります</li> <li>サイドレール収納部を備えています</li> <li>4輪ロック仕様は、安全性に配慮した4輪単独ロックです</li> <li>センターロック仕様は、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック/解除ができます</li> <li>手元スイッチにロック機能付、蓄光仕様</li> <li>角度計、ハルンバッグ用フック、ナースコールホルダー付</li> </ul>																
定格電圧	AC100～240V、50/60Hz																
定格消費電力	90W																
最大利用者体重	138 kg / 安全使用荷重：174 kg (1700N)																
原産国	ベッド本体：ベトナム / 木製ボード：ベトナム、中国																
耐用期間	8年【自社基準】 ※ただし、キャスターなどの消耗部品は除く																

# 保証とアフターサービス ※よくお読みください。

## 保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、型式・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、お買い上げ時の送り状などを保管してください。

## 修理を依頼するとき

修理を依頼する前に、取扱説明書のP26「故障かな?と思ったら」の項目にしたがって確認してください。

それでも直らない場合は、お買い上げの販売店、またはフリーアクセスまでご連絡ください。

※修理・お取り扱い、お手入れのご相談は、お買い上げの販売店（「取扱説明書のご案内」記載）へご連絡ください。

### ●ご連絡いただきたい内容

※①～③は、「取扱説明書のご案内」に記載されています。

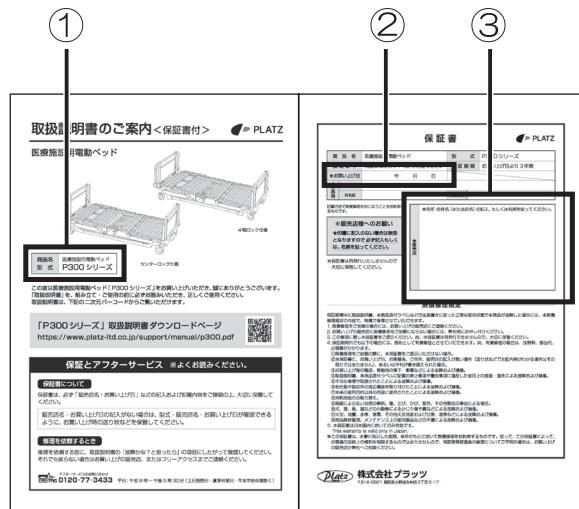
- ①商品名および型式
- ②お買い上げ日
- ③お買い上げの販売店
- ④商品のシリアル番号(S/Nで始まる番号)



※各パーツに貼ってあるシールに記載されています。

- ⑤故障内容（できるだけ詳しく）

- ⑥ご住所 / お名前 / お電話番号



取扱説明書のご案内

### ●保証期間について

保証期間はお買い上げ日から3年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

### ●保証期間を過ぎている場合

修理および部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。

### ●修理代について

修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。

【部品料】…修理で使用した部品代です。

【基本出張料】…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。

【技術料】…商品の診断・故障箇所の修理などの作業にかかる費用です。



アフターサービスのお問い合わせ

0120-77-3433

平日 午前9時～午後5時30分（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

# MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

株式会社  
**プラツ**  
〒816-0921 福岡県大野城市仲畑 2丁目 3-17

‘24.12月作成

NP0381-Z